

令和 6 年度

川崎市市民ミュージアム年報

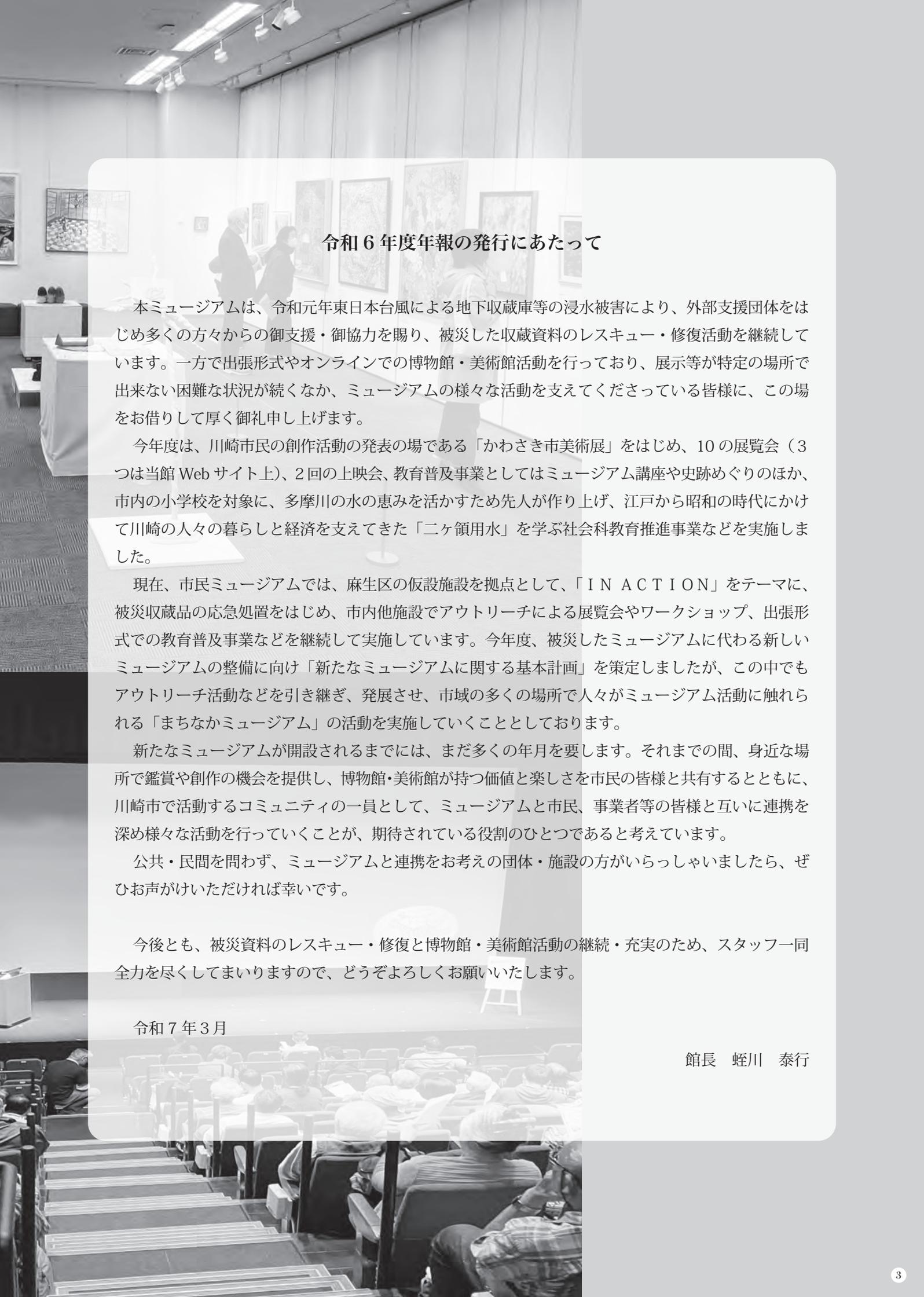
KAWASAKI CITY MUSEUM ANNUAL REPORT 2024.4 - 2025.3



目次

令和6年度年報の発行にあたって	3
概要	4
沿革	5
令和6年度 利用者統計表	6
展示・上映	
企画展	
2024年度 救う過去、つなぐ未来 —川崎市市民ミュージアム被災後活動報告展	8
くらしの移り変わり —明治・大正・昭和の川崎—	10
川崎市市制100周年記念展 曾谷朝絵 Colorings	14
爆誕!! かわさき100年物語	18
River / Blue 山口幸士	24
the 3rd Area of “C” —3つめのミュージアム—	26
ニヶ領用水展	32
第58回 かわさき市美術展	34
旧川崎市市民ミュージアムお別れイベント 光と音とアートな館謝祭 ^{サンクスフェスタ}	38
映画上映	
映画監督 岡本喜八生誕100年! 映画とライブでジャズ大名	40
川崎の記録映画上映「川崎の水」「 ^{こんこん} 滾々として ^つ 盡きず」	42
アニメ あらかると! いろいろ色のアニメーション	43
教育普及	44
収集・貸出・特別利用	50
調査・研究	55
広報	58
資料	66





令和6年度年報の発行にあたって

本ミュージアムは、令和元年東日本台風による地下収蔵庫等の浸水被害により、外部支援団体をはじめ多くの方々からの御支援・御協力を賜り、被災した収蔵資料のレスキュー・修復活動を継続しています。一方で出張形式やオンラインでの博物館・美術館活動を行っており、展示等が特定の場所で行えない困難な状況が続くなか、ミュージアムの様々な活動を支えてくださっている皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今年度は、川崎市民の創作活動の発表の場である「かわさき市美術展」をはじめ、10の展覧会（3つは当館 Web サイト上）、2回の上映会、教育普及事業としてはミュージアム講座や史跡めぐりのほか、市内の小学校を対象に、多摩川の水の恵みを活かすため先人が作り上げ、江戸から昭和の時代にかけて川崎の人々の暮らしと経済を支えてきた「二ヶ領用水」を学ぶ社会科教育推進事業などを実施しました。

現在、市民ミュージアムでは、麻生区の仮施設を拠点として、「IN ACTION」をテーマに、被災収蔵品の応急処置をはじめ、市内他施設でアウトリーチによる展覧会やワークショップ、出張形式での教育普及事業などを継続して実施しています。今年度、被災したミュージアムに代わる新しいミュージアムの整備に向け「新たなミュージアムに関する基本計画」を策定しましたが、この中でもアウトリーチ活動などを引き継ぎ、発展させ、市域の多くの場所で人々がミュージアム活動に触れられる「まちなかミュージアム」の活動を実施していくこととしております。

新たなミュージアムが開設されるまでには、まだ多くの年月を要します。それまでの間、身近な場所で鑑賞や創作の機会を提供し、博物館・美術館が持つ価値と楽しさを市民の皆様と共有するとともに、川崎市で活動するコミュニティの一員として、ミュージアムと市民、事業者等の皆様と互いに連携を深め様々な活動を行っていくことが、期待されている役割のひとつであると考えています。

公共・民間を問わず、ミュージアムと連携をお考えの団体・施設の方がいらっしゃいましたら、ぜひお声がけいただければ幸いです。

今後とも、被災資料のレスキュー・修復と博物館・美術館活動の継続・充実のため、スタッフ一同全力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

令和7年3月

館長 蛭川 泰行

概要

都市は、その形成過程において、さまざまな人が集まることにより次々と新しい文化を生み出している。川崎市市民ミュージアムは1988（昭和63）年11月、「都市と人間」を基本テーマに開館し、都市の発展過程やそこで生まれ育った文化を見つめるための資料や作品の収集・調査・研究・展示などの活動を行ってきた。

特に、今日私たちの暮らしに深い関わりをもち、都市文化の形成に大きな役割を果たしてきたポスター、版画、写真、漫画、映画、映像といった複製技術による芸術作品、川崎に関連する考古・歴史・民俗資料及び芸術家の作品を対象にした基本テーマの追求は当館の特色である。

なお、令和元年東日本台風により施設、設備や収蔵品が被災したため、旧施設を廃止し、市北部の麻生区の仮設施設に事務所機能、被災収蔵品のレスキュー機能のみ移転し、アウトリーチによる展示や教育普及事業などのほか、Web 上での活動を展開している。

トーマス転炉（日本鋼管 現 JFE 寄贈）

英国人シドニー・G・トーマスが発明した燐を含む鉄鉱石の製鋼炉。1937（昭和12）年から1957（昭和32）年まで稼働し、日本の鉄鋼業界の発展に大きく貢献した。京浜工業地帯発展史のなかでも象徴的な産業遺産といえる。

沿革（開館まで）

1980（昭和55）年

川崎市博物館構想委員会を設置（担当教育委員会）
漫画・写真・映像文化センター構想を発表（担当企画調整局）

1981（昭和56）年

川崎市博物館基本構想を策定
現代映像文化センター基本構想を策定

1982（昭和57）年

川崎市博物館建設調査委員会を設置（教育委員会）し、同時に展示基本計画書を策定
現代映像文化センター基本計画委員会を設置（企画調整局）し、基本計画を策定

1983（昭和58）年

川崎市博物館資料収集委員会（教育委員会）、現代映像文化センター収集委員会を設置（企画調整局）し、
収集事業がスタート
両計画を一体化するため、仮称川崎市博物館・現代映像文化センター一体化に関わる委員会を設置（企画調整局）し、基本計画を策定

1985（昭和60）年3月

建築基本設計を完了

1985（昭和60）年3月

展示基本設計を完了

1985（昭和60）年4月

教育委員会に市民ミュージアム準備事務室が発足

1985（昭和60）年11月

建築実施設計を完了

1986（昭和61）年3月

展示実施設計を完了

1986（昭和61）年3月

建築工事着手

1987（昭和62）年7月

展示工事着手
川崎市市民ミュージアム条例を制定

1988（昭和63）年11月

川崎市市民ミュージアム開館

令和6年度 利用者統計表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館外展示入館・出張プログラム等	0	0	563	1301	5227	1310	2450	4048	2976	6992	4074	2562	31503
合計	0	0	563	1301	5227	1310	2450	4048	2976	6992	4074	2562	31503
利用者累計		0	563	1864	7091	8401	10851	14899	17875	24867	28941	31503	



展示 · 上映



【企画展】

2024年度 救う過去、つなぐ未来

—川崎市市民ミュージアム被災後活動報告展—



会場	川崎市役所本庁舎復元棟 2階 205 会議室
会期	2024年6月15日（土）～ 2024年8月31日（土）
日数	80日間
入場者数	2,671人
観覧料	無料
主催	川崎市市民ミュージアム

川崎市市民ミュージアムは、2019年10月の台風19号（令和元年東日本台風）により9つあった地下収蔵庫全てが浸水し、収蔵品約23万点が被災するという甚大な被害を受けた。

旧ミュージアム内部では被災直後から設備の応急的な復旧を行うとともに、収蔵品の収蔵庫からの搬出、作品の劣化の進行を食い止める「応急処置」などの収蔵品レスキュー活動を、様々な外部団体のご支援・ご協力をいただきながら行ってきた。現在も引き続きひとつでも多くの収蔵品を救い未来へつなげるため、迅速な応急処置や、専門家による「修復」などの活動を進めている。

本展は2021年に東海道かわさき宿交流館で開催した展示を再構成して展示することで、多くの市民に理解と支援を求めることを目的とし、解説パネルや2020年に制作した映像ドキュメンタリーを紹介した。



救う過去、つなぐ未来 —川崎市市民ミュージアム被災後活動報告展—
展示構成

パネルタイトル

第0章

ごあいさつ・謝辞

川崎市市民ミュージアム

第1章

被災

地階の被災状況①

地階の被災状況②

地階の被災状況③

第2章

レスキュー活動が始まるまで①

レスキュー活動が始まるまで②

レスキュー活動：歴史分野

レスキュー活動：民俗分野

レスキュー活動：考古分野

レスキュー活動：美術文芸分野

レスキュー活動：グラフィック分野

レスキュー活動：写真分野

レスキュー活動：漫画分野

レスキュー活動：映画・映像分野

第3章

修復：博物館部門①

修復：博物館部門②

修復：美術館部門①

修復：美術館部門②

館内での活動

IN ACTION 市民ミュージアム活動中①

IN ACTION 市民ミュージアム活動中②

第4章

おわりのことば

レスキュー報告プロジェクトの紹介

寄付者一覧／寄付のお願い



【企画展】

くらしの移り変わり—明治・大正・昭和の川崎—



会場	川崎市大山街道ふるさと館 展示室・スロープ
会期	2024年6月22日(土)～2024年9月1日(日)
日数	72日間
入場者数	2,607人
観覧料	無料
主催	川崎市市民ミュージアム
共催	川崎市大山街道ふるさと館

令和6(2024)年、川崎市は市制100周年をむかえた。100年前は現在とは違い、電気・ガスが自由に使えるわけではなかった。また、家電製品を持つ家庭もほとんどなく、家事の多くは手作業で行われていた。

戦後、昭和30(1955)年から昭和48(1973)年の高度経済成長期に入ると、世の中はゆたかになった。それは、技術が進歩し、家電製品が多くの家庭に普及することからも分かる。家電製品のおかげで家事が短い時間で済むようになり、人々のくらしは大きく変化していく。

本展では、実際に使われていた道具や当時の生活が分かる映像・写真を通して、川崎市が誕生した大正時代を軸に、その前後のくらしの様子について紹介した。

A4 チラシ 60,000部

B3 ポスター 200部

関連イベント

昔のおもちゃで遊んでみよう！

講師 川崎市市民ミュージアム学芸員、川崎市大山街道ふるさと館職員

日時 2024年7月13日(土) 10:00～11:30

会場 川崎市大山街道ふるさと館 2階イベントホール

主催 川崎市市民ミュージアム

参加者数 33名

夏休みふるさと発見講座「手づくりのお茶を飲んでみよう！」

講師 菊地 悠介・谷 拓馬(川崎市市民ミュージアム学芸員)

日時 2024年8月10日(土) 10:00～12:00

会場 川崎市大山街道ふるさと館 2階イベントホール、1階展示室

主催 川崎市大山街道ふるさと館

参加者数 31名

みんなで●REC音のワークショップ

講師 青木 学氏(日本大学非常勤講師)

日時 2024年8月12日(月・祝) 10:00～12:00、13:30～15:30

会場 川崎市大山街道ふるさと館 2階イベントホール

主催 川崎市市民ミュージアム

参加者数 51名

昔のくらしと道具たち 一衣・食・住の移り変わり一 出品リスト

番号	資料名	主な使用時期	撮影・製造元・製造年	所蔵・撮影者
プロローグ 昔のくらしと道具たち ※				
1	ジャバラ	77年前	昭和22(1947)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
2	菅 梨モギ取	72年前	昭和27(1952)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
3	戦後まであった「大師いちじく畑」	68年前	昭和31(1956)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
4	秋の市民農園にて	約50年前	昭和50(1975)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
5	農産物品評会ひらく	—	—	川崎市市民ミュージアム
6	ヘリコプターで農薬散布	—	—	川崎市市民ミュージアム
7	(農作業の合間に)	約70年前	昭和30(1955)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
8	戦前の川崎市役所	84年前	昭和15(1940)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
9	昭和町バス停附近・海苔の天日干し	68年前	昭和31(1956)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
10	東京オリンピック	60年前	昭和39(1964)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
11	(旅館の看板)	約70年前	昭和30(1955)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
12	(青果店で買い物)	約70年前	昭和30(1955)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
13	(長谷川酒店)	約70年前	昭和30(1955)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
14	(山田金物店)	約70年前	昭和30(1955)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
15	(買い物かごを片手に)	約70年前	昭和30(1955)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
16	戦前の子供達の夏のオアシス 大師プール(公認プール)	85年前	昭和14(1939)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
17	多摩区向ヶ丘遊園地天然 アイススケート場(現 園の事務所)	85年前	昭和14(1939)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
18	大師浜ハゼ釣	84年前	昭和15(1940)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
19	東門前屋敷 鯉幟	71年前	昭和28(1953)年	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
20	(街頭紙芝居)	約70年前	昭和30(1955)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
21	(チャンバラごっこ)	約70年前	昭和30(1955)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
22	(銃に立ち向かう)	約70年前	昭和30(1955)年ごろ	川崎市市民ミュージアム
第1章 文明開化と庶民の生活 一明治一				
23	ロウソク ※	100年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
24	行灯 ※	100年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
25	洗濯板	約100年前～60年前	—	川崎市市民ミュージアム
26	たらい	100年以上前～60年前	—	川崎市市民ミュージアム
27	(洗濯板とたらい) ※	—	—	川崎市市民ミュージアム
28	ひのし	100年以上前～70年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
29	豆炭	約140年前～50年前	—	川崎市市民ミュージアム
30	くけ台	100年以上前～50年前	—	川崎市市民ミュージアム
31	裁縫箱	100年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
32	着物	100年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
33	箱膳	100年以上前～85年前	—	川崎市市民ミュージアム
34	飯茶碗	100年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
35	汁椀	100年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
36	小鉢	100年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
37	箸	100年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
38	湯飲み茶碗	100年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
39	角火鉢(木製)	100年以上前～60年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
40	五徳	100年以上前～60年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
41	南部鉄瓶	100年以上前～60年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
42	座布団	100年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
43	違い棚	100年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
44	葉箱	—	—	川崎市市民ミュージアム
45	ランプ	約170年前～約100年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
46	団扇	100年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
47	扇子	100年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
48	踏み台	約140年前～50年前	—	川崎市市民ミュージアム
49	ハタキ	100年以上前～50年前	—	川崎市市民ミュージアム
コラム ハレの日 一昔の結婚式一				
50	(結婚式の様子) ※	—	—	川崎市立中原図書館(倉形泰造氏撮影)
51	会席膳	100年以上前～85年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
52	銚子	100年以上前～85年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
53	盃	100年以上前～85年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
第2章 西洋文化の拡がり 一大正一				
54	インバネコート ※	約110年前～	—	川崎市市民ミュージアム
55	ステッキ ※	約110年前～	—	川崎市市民ミュージアム
56	眼鏡 ※	約110年前～	—	川崎市市民ミュージアム
57	山高帽 ※	約110年前～	—	川崎市市民ミュージアム
58	足踏みミシン ※	約100年前～50年前	服部時計店電機部(現セイコー)製	川崎市市民ミュージアム
59	手回しミシン	約100年前～50年前	イギリス製	川崎市大山街道ふるさと館

番号	資料名	主な使用時期	撮影・製造元・製造年	所蔵・撮影者
60	(第一ミシン商会) ※	—	—	川崎市市民ミュージアム
61	(向ヶ丘遊園駅 駅看板) ※	—	—	川崎市市民ミュージアム
62	ガスアイロン	約 100 年前～ 55 年前	東京瓦斯株式会社製	川崎市市民ミュージアム
63	ちゃぶ台 ※	約 110 年前～ 60 年前	—	川崎市市民ミュージアム
64	飯茶碗	100 年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
65	汁椀	100 年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
66	石皿	100 年以上前～ 80 年前	—	川崎市市民ミュージアム
67	箸	100 年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
68	蠅帳	約 100 年前～ 50 年前	—	川崎市市民ミュージアム
69	おひつ	約 100 年前～ 50 年前	—	川崎市市民ミュージアム
70	しゃもじ	100 年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
71	あんか	約 100 年前～ 50 年前	—	川崎市市民ミュージアム
72	湯たんぼ	約 100 年前～	—	川崎市市民ミュージアム
73	石油ストーブ	約 100 年前～	大正～昭和初期	川崎市市民ミュージアム
74	吊り下げ電灯 ※	約 100 年前～	—	川崎市市民ミュージアム
75	ダイヤル式電話機	約 95 年前～ 65 年前	昭和 2 (1927) 年～昭和 20 (1945) 年ごろ 沖電気株式会社製	川崎市市民ミュージアム
コラム 新しい娯楽の普及				
76	レコード	約 120 年前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
77	蓄音機 ※	約 120 年前～	—	川崎市市民ミュージアム
78	ローカン蓄音機 ※	約 120 年前～	—	川崎市市民ミュージアム
79	コロムビアレコードチラシ 「夏の三大流行唄」 ※	91 年前	昭和 8 (1933) 年	川崎市市民ミュージアム
80	ラジオ	約 100 年前～	—	川崎市市民ミュージアム
81	ラジオカセットレコーダー	約 45 年前～	昭和 54 (1979) 年	東芝未来科学館
82	カセットテープ	約 45 年前～	—	東芝未来科学館
第 3 章 家電製品の登場と高度経済成長期 —昭和—				
83	天野屋呉服店 ※	—	—	川崎市公文書館
84	既製服	約 60 年前～	—	個人
85	電気アイロン	約 70 年前～	昭和 36 (1961) 年 東京芝浦電気 (現東芝) 製	川崎市市民ミュージアム
86	スチームアイロン	約 65 年前～	東京芝浦電気 (現東芝) 製	川崎市市民ミュージアム
87	電動ミシン	約 50 年前～	シンガー製	川崎市市民ミュージアム
88	電気炊飯器	約 65 年前～ 30 年前	昭和 48 (1973) 年 東京芝浦電気 (現東芝) 製	川崎市市民ミュージアム
89	電気ジャー	約 65 年前～ 35 年前	象印マホービン製	川崎市市民ミュージアム
90	電気炊飯ジャー	約 35 年前～	昭和 49 (1974) 年 ホクセイ製	川崎市市民ミュージアム
91	サラダ皿	約 50 年前～	—	川崎市市民ミュージアム
92	コップ	約 60 年前～	—	川崎市市民ミュージアム
93	扇風機	約 55 年前～	—	川崎市市民ミュージアム
94	電気ストーブ	約 60 年前～	昭和 31 (1956) 年 松下電器産業製	川崎市市民ミュージアム
95	黄金カイロ	約 60 年前～ 30 年前	—	川崎市市民ミュージアム
96	電気火鉢	—	昭和 33 (1958) 年 東京芝浦電気 (現東芝) 製	東芝未来科学館
97	電気こたつ	—	昭和 36 (1961) 年 東京芝浦電気 (現東芝) 製	東芝未来科学館
コラム 三種の神器				
98	電気洗濯機 ※	約 60 年前～	ナショナル (現パナソニック) 製	川崎市市民ミュージアム
99	電気冷蔵庫 ※	約 60 年前～	昭和 33 (1958) 年 日立製	川崎市市民ミュージアム
100	白黒テレビ ※	約 60 年前～ 45 年前	シャープ製	川崎市市民ミュージアム
101	「センタク機で洗った方が、手で洗ったよりも、いくぶんきれいになります」 「生地のいたみ具合は、センタク機で洗っても、かわりはありません」 ※	約 60 年前	『暮らしの手帖』第 60 号 昭和 36 (1961) 年 7 月 5 日 暮らしの手帖社出版	川崎市市民ミュージアム
102	「電気冷蔵庫の上手なつかいかた」 ※	約 60 年前	『暮らしの手帖』第 75 号 昭和 39 (1964) 年 7 月 5 日 暮らしの手帖社出版	川崎市市民ミュージアム
番外編 生活とお茶				
103	「(お茶の作り方)」 ※	39 年前 現代	昭和 60 (1985) 年 令和 5 (2023) 年	川崎市市民ミュージアム
104	「写真 (手もみ風景)」 ※	100 年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
105	「川崎市博物館資料収集委員会報告図 手作りのお茶」 ※	39 年前	昭和 60 (1985) 年	川崎市市民ミュージアム
106	肩かけ籠 ※	100 年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
107	角せいろ	100 年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
108	丸せいろ ※	100 年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
109	ほうろく	100 年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
110	むしろ ※	100 年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
111	ほいろ ※	100 年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
112	箕 ※	100 年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
113	ふるい	100 年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
114	ミゴボウキ	100 年以上前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
115	茶壺	約 100 年前～	—	川崎市大山街道ふるさと館
116	ドウコ (茶壺) ※	約 100 年前～	—	川崎市市民ミュージアム

番号	資料名	主な使用時期	撮影・製造元・製造年	所蔵・撮影者
117	茶櫃	約 70 年前～ 50 年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
118	「写真（田中屋 明治 42 年）」（複製）※	115 年前	明治 42（1909）年	個人
119	「写真（田中屋 昭和初期）」	約 100 年前～ 90 年前	—	川崎市大山街道ふるさと館
120	「写真（田中屋 昭和 59 年）」	約 40 年前	昭和 59（1984）年	川崎市大山街道ふるさと館
121	「写真（村田屋 昭和 30 年代）」	約 70 年前	昭和 30 年代（1955～1964）	川崎市大山街道ふるさと館
122	「写真（村田屋 昭和 59 年）」	約 40 年前	昭和 59（1984）年	川崎市大山街道ふるさと館
映像コーナー 「手づくりのお茶」				
123	映像「手づくりのお茶」	約 40 年前	昭和 60（1985）年ごろ	川崎市市民ミュージアム
体験コーナー 昔の道具を使ってみよう！				
124	そろばん	100 年以上前～	—	川崎市市民ミュージアム
125	黒電話	約 55 年前～ 20 年前	—	川崎市市民ミュージアム

※が付いている資料はバナーもしくはパネル展示。



川崎市市制 100 周年記念展 曾谷朝絵 Colorings



会場	アートガーデンかわさき
会期	2024年8月3日(土)～2024年8月16日(金)
日数	12日間
入場者数	1,279人
観覧料	無料
主催	川崎市市民ミュージアム
共催	公益財団法人 川崎市文化財団
協力	西村画廊、株式会社中川ケミカル、 東海大学資格教育センター / 松前記念館

川崎市市制 100 周年を記念して、川崎市にゆかりある美術家、曾谷朝絵の展覧会を開催した。曾谷は東京藝術大学大学院博士後期課程美術研究科にて学んだ後、水と光、植物といった身近な素材をモチーフに制作を行ってきた作家である。本展では、植物を描いた新作の絵画作品とともに、草花の線描に市内の小中学校の生徒や来場者が彩色して貼りつける参加型のインスタレーション作品の展示を行った。

A4 チラシ 20,000 部
B3 ポスター 300 部
ワークショップ用シール 1,000 部
角 2 封筒 1,000 部

関連イベント

アーティストトーク

登壇者 曾谷 朝絵氏

日時 2024年8月3日(土) 16:30～17:30

会場 アートガーデンかわさき

参加者数 47名

ワークショップ「もりのいろ」

①日時 2024年6月6日(木) 13:25～15:05

会場 川崎市立東小倉小学校

講師 曾谷 朝絵氏

参加者数 126名

②日時 2024年6月19日(水) 16:10～17:00

会場 川崎市立塚越中学校

講師 曾谷 朝絵氏

参加者数 20名

③日時 2024年6月25日(火) 14:00～15:00

会場 studio FLAT

参加人数 28名

④日時 2024年8月9日(金) 13:00～14:30

会場 マルクカレッジ川崎

参加人数 8名

○その他ワークショップ参加団体 10団体

川崎市立川崎病院、社会福祉法人育桜福祉会 川崎市わーくす高津、そらとわすくーる、障がい福祉サービス事業所 パセオやがみ、社会福祉法人セイワ 障害者支援施設(通所) もえぎの丘、きみそら学童クラブ/習い事教室、きみそら Base、社会福祉法人ともかわさき 生活介護事業所 ひさすえ、社会福祉法人はぐるまの会 はぐるま共同作業所、放課後等デイサービス たけのこ



川崎市市制 100 周年記念展 曾谷朝絵 Colorings 出品リスト

No.	タイトル	制作年	素材	寸法 (cm)
1	Windy Forest	2024	パネルに綿布、油彩	53.5 x 43.2 x 2.5
2	Windy Forest	2024	パネルに綿布、油彩	53.5 x 46 x 2.5
3	Windy Forest	2024	パネルに綿布、油彩	53.5 x 47 x 2.5
4	Flora	2024	パネルに紙、アクリル	162 x 97 x 4.3
5	Breath	2024	パネルに紙、アクリル	162 x 97 x 4.3
6	Flow	2022	パネルに紙、アクリル	80.3 x 80.3 x 3.6
7	Windy Forest	2024	パネルに紙、アクリル	53 x 53 x 2.8
8	Windy Forest	2023	パネルに紙、アクリル	53 x 53 x 2.5
9	Windy Forest	2023	パネルに紙、アクリル	53 x 53 x 2.7
10	Windy Forest	2024	パネルに紙、アクリル	53 x 53 x 2.8
11	Night Garden	2023	パネルに紙、アクリル	53 x 53 x 2.6
12	sora	2022	パネルに紙、アクリル	73.5 x 52 x 3
13	sora	2022	パネルに紙、アクリル	41.5 x 41.5 x 2.6
14	Windy Forest	2024	パネルに紙、アクリル	42.5 x 30 x 2.5
15	Windy Forest	2024	パネルに紙、アクリル	53 x 53 x 2.7
16	かけら	2024	パネルに綿布、油彩	30 x 30.5 x 2.5
17	Flow	2023	パネルに紙、アクリル	80.3 x 80.3 x 3.3
18	Topia	2022	パネルに紙、アクリル	162 x 97
19	Drawings	2017-2024	紙に色鉛筆	各 21 x 29.7
20	かけら /Fragment	2024	パネルに綿布、油彩	45.5 x 28
21	みあげる /Looking up	2024	パネルに綿布、油彩	53 x 46
22	Washbowl	2020	パネルに綿布、油彩	162 x 162
23	Washbowl	2020	パネルに綿布、油彩	162 x 162
24	fuwari	2022	パネルに綿布、油彩	240 x 400
25	Windy Forest	2024	パネルに綿布、油彩	162 x 130.3
26	宙 /sora	2024	アニメーション、布	サイズ可変
27	もりのいろ	2024	和紙シール、色鉛筆、パステル	サイズ可変
28	メインインスタレーションドローイング	2024	紙に色鉛筆	21.0 x 29.7

すべて作家蔵



【企画展】

爆誕!! かわさき 100 年物語



◎前期

会場 東海道かわさき宿交流館 3階 企画展示室
会期 2024年10月11日(金)～2024年12月13日(金)
日数 55日間
入場者数 4,051人
主催 川崎市市民ミュージアム
共催 東海道かわさき宿交流館

◎後期

会場 川崎市大山街道ふるさと館 展示室
会期 2024年11月30日(土)～2025年2月24日(月・祝)
日数 79日間
入場者数 4,730人
主催 川崎市市民ミュージアム
共催 川崎市大山街道ふるさと館

川崎市が市制施行から100周年を迎えたことを機に企画した展示である。本展では川崎市の誕生と市域の拡張に関わる資料を紹介するとともに、市域を縦貫する南武線に着目し、その役割にも光を当てることにした。また戦後の街並みや人々の生活を写真を通じて紹介するサテライト展示も実施した。展示は、東海道かわさき宿交流館および大山街道ふるさと館の2会場で開催したが、国立アトリサーチセンターおよび東京藝術大学と連携して企画した川崎市役所本庁舎復元棟2階205会議室でのサテライト展示を加えて、全体として一つの展示を構成するようにした。

A4 チラシ 33,000部
B3 ポスター 300部
車両広告ポスター 300部

関連イベント

オンライン史跡めぐり「南武線沿線の魅力を探る」

講師 高嶋 修一氏(青山学院大学経済学部教授)、鈴木 勇一郎(川崎市市民ミュージアム学芸員)
配信期間 2024年10月4日(金)10:00～2025年3月31日(月)16:00
閲覧回数 7,842回

川崎市市民ミュージアム講座「川崎市100年の物語から」

講師 鈴木 勇一郎(川崎市市民ミュージアム学芸員)
日時 2024年11月9日(土)10:30～12:00
会場 川崎市役所本庁舎復元棟2階205会議室
参加人数 26名

講演会「戦後川崎市の出発—金刺不二太郎市政と都市行政—」

講師 北川 恵海氏(カリタス女子中学高等学校常勤講師)
日時 2024年11月17日(日)14:00～16:00
会場 川崎市役所本庁舎復元棟2階203会議室
参加人数 14名

講演会「川崎の近代化を支えた知られざる100年企業—水道木管からウッドデッキまで—」

講師 松本 洋幸氏(大正大学文学部准教授)
日時 2025年1月26日(日)14:00～16:00
会場 川崎市大山街道ふるさと館
参加人数 48名

ギャラリートーク

◎前期

講師 鈴木 勇一郎（川崎市市民ミュージアム学芸員）

日時 2024年10月19日（土）15:30 から

会場 東海道かわさき宿交流館 3階 企画展示室

参加人数 11人

◎後期

講師 鈴木 勇一郎（川崎市市民ミュージアム学芸員）

日時 2024年12月7日（土）、2025年2月1日（土） 各日15:30 から

会場 川崎市大山街道ふるさと館 展示室

参加人数 12月7日7人 2月1日13人

KAWASAKI しんゆり映画祭 川崎の記録映画上映

講師 鈴木 勇一郎（川崎市市民ミュージアム学芸員）

日時 2024年10月31日（木）14:15～16:30

会場 川崎市アートセンター小劇場

参加人数 70人

ワークショップ「Museum Trip 写真の中を旅しよう」

日時 2024年11月16日（土） ①10:00～11:30 ②14:00～15:30

2024年11月23日（土・祝） ①10:00～11:30 ②14:00～15:30

会場 川崎市役所本庁舎復元棟 205会議室

参加人数 40名

関連展示「写真の中のかわさき」

日時 2024年11月16日（土）～2025年1月26日（日） ※12月29日（日）～1月3日（金）休室

会場 川崎市役所本庁舎復元棟 2階 205会議室

来場者数 4,676人

共催 国立アートリサーチセンター、東京藝術大学、川崎市市民ミュージアム

会場構成 FUJIWALABO+GANEMAR

※本展は JST 共創の場形成支援プログラムの支援を受け開催した

音声ガイド

ナビゲーター 森川 智之氏（声優）

配信期間 2024年10月11日（金）7:00頃～2025年2月24日（月・祝）

ダウンロード数 504回



爆誕!! かわさき 100 年物語 資料リスト【前期】 2024 年 10 月 11 日 (金) -12 月 13 日 (金)

番号	資料名	年代	作成・発行 (→宛先)	所蔵
第 1 章				
1	石井泰助 (60 歳頃) 肖像写真	大正 13 (1924) 年	川崎市市川写真館	川崎市市民ミュージアム
2	川崎市制記念絵葉書【複製】 (市制施行当時の川崎市役所と市街地)	大正 13 (1924) 年 11 月 28 日	川崎市役所	川崎市市民ミュージアム
3	大師河原村役場新築記念絵葉書	大正 11 (1922) 年頃	(大師河原村役場)	川崎市市民ミュージアム
4	石井泰助宛立川勇次郎書簡	明治 35 (1902) 年 9 月 1 日	京浜電鉄立川勇次郎 → 石井泰助様	川崎市市民ミュージアム
5	石井泰助宛和田豊治書簡	大正 3 (1914) 年 3 月 6 日	富士瓦斯紡績株式会社 専務取締役 和田豊治 → 川崎町石井泰助殿	川崎市市民ミュージアム
6	石井泰助宛鈴木三郎助書簡	大正元 (1912) 年 10 月 15 日	鈴木三郎助 → 石井泰助様	川崎市市民ミュージアム
7	味の素看板 (複製)	大正元 (1912) 年頃	本舗東京鈴木商店	川崎市市民ミュージアム
8	リボンキャラメル箱	昭和初期	明治製菓株式会社	川崎市市民ミュージアム
9	川崎町水道一覧図・ 川崎町水道通水記念絵葉書	大正 10 (1921) 年 10 月 15 日	川崎町役場	川崎市市民ミュージアム
10	大師橋より黎明の川崎海岸工場地帯を 望む (絵葉書)	昭和初期	川崎市役所	川崎市市民ミュージアム
11	大正 15 年度神奈川県川崎市歳入出予算	大正 15 (1926) 年 2 月 26 日	川崎市市長石井泰助	川崎市市民ミュージアム
12	実測番地入川崎市街全図	大正 13 (1924) 年 12 月 16 日	戌亥子工務所測量部	川崎市市民ミュージアム
13	横浜都市計画区域図 (『都市計画要鑑』(第 2 巻、1921 年) 所収)	大正 11 (1922) 年	内務省都市計画局	国立国会図書館
14	川崎都市計画区域図 (「内甲第 87 号 川崎都市計画区域決定ノ件」所収)	昭和 4 (1929) 年 6 月 8 日	—	国立公文書館
15	南武鉄道図絵 (複製)	昭和 2 (1927) 年頃	南武鉄道株式会社	川崎市市民ミュージアム
第 2 章				
16	工場は川崎へ	昭和 9 (1934) 年 5 月	川崎市役所	個人蔵
17	川崎市交通網及工場分布図	昭和 10 (1935) 年 3 月	川崎市都市計画課	個人蔵
18	工業港湾川崎市略図	昭和初期	—	川崎市市民ミュージアム
19	川崎都市計画図	昭和 12 (1937) 年 5 月	川崎市都市計画課	川崎市市民ミュージアム
20	東横電鉄乗合自動車路線案内チラシ	昭和 11 (1936) 年 8 月頃	東横電鉄乗合自動車	川崎市市民ミュージアム
21	川崎市役所市庁舎落成記念アルマイト盆	昭和 13 (1938) 年 2 月	川崎市役所	川崎市市民ミュージアム
22	神奈川県京浜工業地帯埋立地案内	昭和 16 (1941) 年 11 月頃	神奈川県庁土木部経理課、 神奈川県京浜工業地帯建設事務所	川崎市市民ミュージアム
第 3 章				
23	『川崎民論』(第 5 巻第 8 号)	昭和 25 (1950) 年 9 月 15 日	川崎民論社	川崎市市民ミュージアム
24	川崎都市計画図	昭和 32 (1957) 年 12 月	川崎市都市計画課	川崎市市民ミュージアム
25	川崎漁業協同組合に対する漁業権等補償額案	昭和 40 年代 (1965-1974)	(川崎市)	川崎市市民ミュージアム
26	降下煤塵報告	昭和 35 (1960) 年 5 月 10 日	川崎市衛生局長山下富世 → 各局長、各支長、 他 8 名	個人蔵
27	ブン蚊市政か、文化市政か—新しい川崎のため に—	昭和 38 (1963) 年頃	津脇喜代男	川崎市市民ミュージアム
28	『かわさきし老人福祉だより』(創刊号)	昭和 43 (1968) 年 2 月 1 日	川崎市役所民生局厚生部福祉課	川崎市市民ミュージアム
29	川崎市第 2 次総合計画の概要	昭和 43 (1968) 年 5 月頃	(川崎市)	川崎市市民ミュージアム
30	『市政だより』(第 328 号)	昭和 44 (1969) 年 1 月 5 日	川崎市役所	個人蔵
31	公害とのたたかい—川崎の公害の現状と対策—	昭和 47 (1972) 年 1 月 1 日	(川崎市) 公害局	個人蔵
32	指定都市記念式典プログラム	昭和 47 (1972) 年 4 月 1 日頃	(川崎市)	川崎市市民ミュージアム
33	昭和 49 年度当初予算の編成方針	昭和 49 (1974) 年	(川崎市)	川崎市市民ミュージアム
34	『100 万市民の広場』(第 46 号)	昭和 50 (1975) 年 1 月 5 日	100 万市民の会機関誌局	川崎市市民ミュージアム
第 4 章				
35	川崎駅前広場	昭和 36 (1961) 年 6 月 11 日	—	川崎市市民ミュージアム
36	ビルの下を行く	昭和 30 年代 (1955-1964)	—	川崎市市民ミュージアム
37	デパート売場	昭和 30 年代 (1955-1964)	—	川崎市市民ミュージアム
38	デパート屋上の遊具	昭和 30 年代 (1955-1964)	—	川崎市市民ミュージアム
39	夜の銀柳街	昭和 30 年代 (1955-1964)	—	川崎市市民ミュージアム
40	昼の銀柳街	昭和 30 年代 (1955-1964)	—	川崎市市民ミュージアム
41	ムラタヤ洋服店チラシ	昭和 39 (1964) 年	ムラタヤ洋服店	川崎市市民ミュージアム
42	中島中盛会チラシ	昭和 40 (1965) 年	中島中盛会	川崎市市民ミュージアム
43	川崎警察署注意喚起チラシ	昭和 30-50 年代 (1955-1984)	川崎警察署 大島四丁目町会	川崎市市民ミュージアム
44	大島デパートチラシ	昭和 30-50 年代 (1955-1984)	大島デパート	川崎市市民ミュージアム
45	駅ビルかわさきチラシ	昭和 30-50 年代 (1955-1984)	駅ビルかわさき	川崎市市民ミュージアム
46	太陽堂チラシ	昭和 30-50 年代 (1955-1984)	太陽堂	川崎市市民ミュージアム
47	松葉屋酒蔵チラシ	昭和 30-50 年代 (1955-1984)	松葉屋酒蔵	川崎市市民ミュージアム
48	アイマートおおぬきチラシ	昭和 30-50 年代 (1955-1984)	アイマートおおぬき	川崎市市民ミュージアム

爆誕!! かわさき 100 年物語 資料リスト【後期】 2024 年 11 月 30 日 (土) -2025 年 2 月 24 日 (月・祝)

番号	資料名	年代	作成・発行 (→宛先)	所蔵
第 1 章				
1	稲田村全図	大正 15 (1926) 年 10 月	野口秀昌	川崎市市民ミュージアム
2	多摩川水密レット	昭和 30-40 年代 (1955-1974) 頃	濃沼又吉、多摩川果物協同組合連合会	川崎市市民ミュージアム
3	多摩川梨レット	昭和 30-40 年代 (1955-1974) 頃	多摩川果物協同組合連合会	川崎市市民ミュージアム
4	米田式噴霧器	昭和期	東京日暮里米田工業株式会社	川崎市市民ミュージアム
5	宮前村役場新築記念絵葉書	昭和 8 (1933) 年 3 月 20 日	文化商会	川崎市市民ミュージアム
6	高津町会議員選挙ビラ	昭和 8 (1933) 年 3 月	推薦人山口喜代治、三村忠三、他有志一同→有権者各位	川崎市市民ミュージアム
7	町営火葬場位置二関スル件 (高津町会議案)	昭和 5 (1930) 年 12 月 26 日	高津町長田中銘雄	川崎市市民ミュージアム
8	二宮尊徳先生銅像序幕記念絵葉書	昭和 11 (1936) 年 10 月 20 日	高津尋常高等小学校	川崎市市民ミュージアム
9	溝口付近地形図	昭和 5 (1930) 年 6 月 30 日	大日本帝国陸地測量部	川崎市市民ミュージアム
第 2 章				
10	耕地整理法規大全	大正 14 (1925) 年 11 月	小林 (英男)	川崎市市民ミュージアム
11	中原町水道一般図	昭和 3 (1928) 年頃	—	川崎市市民ミュージアム
12	立候補の御挨拶 (中原町会議員)	昭和 4 (1929) 年 8 月	町会議員候補者小林英男→小林三左衛門様	川崎市市民ミュージアム
13	小林英男日記	昭和 4 (1929) 年 12 月 10 日	中原町助役小林英男	川崎市市民ミュージアム
14	丸子橋一般図 (設計図)	昭和 7 (1932) 年頃	—	個人蔵
15	川崎市合併二関スル交渉経過	昭和 8 (1933) 年 4 月 18 日	中原町長鹿島育久→川崎市合併二関スル参与員	川崎市市民ミュージアム
16	川崎市日吉村合併二関スル意見書	昭和 9 (1934) 年 6 月 28 日	川崎市会議長矢島七蔵→神奈川県知事横山助成殿	川崎市市民ミュージアム
17	中原小学校棟札	昭和 10 (1935) 年 3 月 16 日	市長中屋重治他 25 名	川崎市立中原小学校
18	川崎市庁舎完成記念誌	昭和 13 (1938) 年 5 月 31 日	川崎市役所臨時建築課編集、新築社発行	川崎市大山街道ふるさと館
19	昭和 14 年度高津町第一耕地整理組合費分賦簿	昭和 14 (1939) 年 10 月 18 日	高津町第一耕地整理組合	川崎市市民ミュージアム
20	東横目蒲電線沿線案内	昭和初期	東京横浜電鉄株式会社、目黒鎌田電鉄株式会社	川崎市市民ミュージアム
第 3 章				
21	南武鉄道株式会社第 65 回営業報告書	昭和 28 (1953) 年 4 月 1 日	南武鉄道株式会社	川崎市市民ミュージアム
22	小杉二丁目陣屋町御殿町全町明細図	昭和 37 (1962) 年 10 月	町内地図製作社	川崎市市民ミュージアム
23	『中原市民館だより』	昭和 50 (1975) 年 1 月	川崎市中原市民館	川崎市市民ミュージアム
24	『武相新聞』	昭和 46 (1971) 年 3 月 11 日	かわさき新報社	川崎市市民ミュージアム
25	元住吉駅徒歩 10 分物件販売チラシ	昭和 30-50 年代 (1955-1984)	—	川崎市市民ミュージアム
26	稲田町役場前集合写真	昭和 7-13 (1932-1938) 年頃	稲田写真館	個人蔵
27	稲田出張所前集合写真	昭和 15 (1940) 年	稲田写真館	個人蔵
第 4 章				
28	南武鉄道図絵 (複製)	昭和 2 (1927) 年頃	南武鉄道株式会社	川崎市市民ミュージアム
29	南武鉄道沿線案内図 (複製)	昭和 4 (1929) 年頃	南武鉄道株式会社	川崎市市民ミュージアム
30	南武鉄道国有鉄道買収記念	昭和 19 (1944) 年 4 月 1 日	南武鉄道株式会社	個人蔵
31	貨物列車に便乗する兵士たちの写真 (複製)	昭和 17 (1942) 年 12 月 5 日	—	個人蔵 (角本繁氏)
32	登戸駅駅名板	昭和戦後期	—	川崎市市民ミュージアム
33	南武線行先表示板	昭和 30-40 年代 (1955-1974)	—	個人蔵 (菅野泰男氏)
34	ドラえもん号運転記念	昭和 55 (1980) 年 11 月 1 日	—	個人蔵 (菅野泰男氏)
35	登戸付近の田園風景	昭和 35 (1960) 年	—	川崎市市民ミュージアム
36	ナシ園付近の風景 (稲田堤周辺)	昭和 41 (1966) 年	—	川崎市市民ミュージアム
37	未長の乳牛場	昭和 37 (1962) 年	—	川崎市市民ミュージアム
38	生田付近の丘陵地帯と市営バス	昭和 42 (1967) 年	—	川崎市市民ミュージアム
39	学校が見おろせる宮前区平付近の丘	昭和 37 (1962) 年	—	川崎市市民ミュージアム
40	坂戸踏切	昭和 45 (1970) 年	—	川崎市市民ミュージアム
41	武蔵小杉駅前	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	川崎市市民ミュージアム
42	久地・宿河原駅間を走る南武線	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	個人蔵 (菅野泰男氏)
43	府中街道踏切を通過する南武線	昭和 36 (1961) 年	—	川崎市市民ミュージアム
44	二ヶ領用水を越える南武線	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	個人蔵 (菅野泰男氏)
45	川崎駅	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	川崎市市民ミュージアム
46	尻手駅	昭和 50 (1975) 年頃	—	川崎市市民ミュージアム
47	矢向駅	昭和 50 (1975) 年頃	—	川崎市市民ミュージアム
48	矢向駅に進入する川崎河岸駅発の貨物列車	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	個人蔵 (菅野泰男氏)
49	鹿島田駅	昭和 50 (1975) 年頃	—	川崎市市民ミュージアム
50	平間駅	昭和 50 (1975) 年頃	—	川崎市市民ミュージアム
51	向河原駅	昭和 50 (1975) 年頃	—	川崎市市民ミュージアム
52	武蔵小杉駅	昭和 36 (1961) 年	—	川崎市市民ミュージアム
53	武蔵小杉駅周辺を通過する南武線	昭和 50 年代 (1975-1984)	—	個人蔵 (菅野泰男氏)
54	武蔵小杉駅橋上駅舎開業記念入場券	昭和 59 (1984) 年	—	個人蔵 (菅野泰男氏)
55	武蔵中原駅	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	川崎市市民ミュージアム
56	武蔵新城駅	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	川崎市市民ミュージアム
57	武蔵溝ノ口駅	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	川崎市市民ミュージアム
58	武蔵溝ノ口駅に停車する ED163	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	個人蔵 (菅野泰男氏)
59	武蔵溝ノ口駅に停車する石灰石列車	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	個人蔵 (菅野泰男氏)
60	津田山駅	昭和 40 年代 (1965-1974)	—	個人蔵

番号	資料名	年代	作成・発行（→宛先）	所蔵
61	久地駅	昭和40年代（1965-1974）	—	個人蔵
62	宿河原駅	昭和40年代（1965-1974）	—	個人蔵
63	宿河原付近を走る C12243	昭和40年代（1965-1974）	—	個人蔵（菅野泰男氏）
64	登戸駅	昭和50（1975）年頃	—	川崎市市民ミュージアム
65	中野島駅	昭和40年代（1965-1974）	—	個人蔵
66	稲田堤駅	昭和40年代（1965-1974）	—	個人蔵
67	矢野口駅	昭和40年代（1965-1974）	—	個人蔵
68	稲城長沼駅	昭和40年代（1965-1974）	—	個人蔵



【企画展】

River / Blue 山口幸士



会場	①川風のガーデン ②AWAZU HOUSE 粟津潔邸
会期	①2024年11月19日(火)～2024年12月1日(日) ②2024年11月23日(土)～2024年11月26日(火)
日数	①12日間 ②4日間
入場者数	①1,196人 ②375人
観覧料	①無料 ②入場料1,500円
主催	川崎市市民ミュージアム
共催	①共催無し ②AWAZU HOUSE 粟津潔邸

川崎市出身の画家、山口幸士の展覧会を行った。山口は川崎をはじめとする都市の風景を多く描く画家で、10代の頃に出合ったスケートボードから得た視点を基に描かれる作品は独自の疾走感と浮遊感が特徴である。多摩川沿いのオープンスペース「川風のガーデン」とグラフィックデザイナーの粟津潔が生前に暮らしていた邸宅「AWAZU HOUSE 粟津潔邸」の2会場で、本展のために描いた新作計27点を展示した。いずれも川崎や都市部が持つ歴史をテーマにしており、日常的に目にする風景を独自の視点で描き出した作品を観ることを通して、鑑賞者が自身の身の回りにある風景に改めて目を向けることを目的に開催した。

A4 チラシ	20,000部
A3 ポスター	300部
DM	500部
図録	500部

関連イベント

フレームで見つけよう！多摩川風景ハンティング

講師 村尾 理枝氏（多摩川を愛でる会）

日時 2024年11月30日（土）10：30～12：00

会場 川風のガーデン ニヶ領せせらぎ館

主催 川崎市市民ミュージアム

参加人数 6組17名



River / Blue 山口幸士 作品リスト【川風のガーデン】

No.	タイトル	作家名	制作年	素材	サイズ (mm)	所蔵
1					727 × 1000	
2					1000 × 1000	
3					500 × 2500	
4					335 × 440	
5					280 × 190	
6	untitled	山口幸士	2024	oil on linen	535 × 400	作家蔵
7					330 × 600	
8					190 × 265	
9					800 × 645	
10					720 × 720	
11					975 × 1460	

River / Blue 山口幸士 作品リスト【AWAZU HOUSE 粟津潔邸】

No.	タイトル	作家名	制作年	素材	サイズ (mm)	所蔵
1					2200 × 3600	
2					725 × 1003	
3					957 × 455	
4					610 × 805	
5					803 × 1167	
6					910 × 910	
7					608 × 608	
8	untitled	山口幸士	2024	oil on linen	414 × 410	作家蔵
9					650 × 500	
10					1000 × 650	
11					653 × 500	
12					530 × 730	
13					455 × 610	
14					190 × 275	
15					1620 × 1305	
16					530 × 530	
17	無題 (川崎市内風景)	粟津 潔	1970 年代	ゼラチンシルバープリント	265 × 400	個人蔵



the 3rd Area of “C” —3 つめのミュージアム—

Web サイト内の「the 3rd Area of “C”—3 つめのミュージアム—」にて、3 つの展覧会をオンラインで開催した。

今年度は、近現代日本における「路地(ストリート)」に焦点を当て、そこから生まれた文化を歴史的にたどる「路地の記憶 ヒップホップ的なものの社会史」、11月に川崎市内で開催した展覧会「River/Blue 山口幸士」の展示作品と展示風景を公開する「River / Blue 山口幸士」、紙を漉き上げてきた職人や彼らを支えた者たち、紙を好いて重用した画家たち、傷んだ紙を救おうとする修復家にスポットを当てた「紙すくひと」を公開した。

路地の記憶 ヒップホップ的なものの社会史



会期 2024年7月1日(月) 10:00～
2025年3月31日(月) 15:00
日数 274日間
ページビュー数 9,547回
観覧料 無料
主催 川崎市市民ミュージアム

川崎におけるストリートカルチャーの定着を歴史的に紹介する展覧会。2024年7月開催のパリオリンピックで追加競技として採用されたブレイキンとは、JR南武線武蔵溝ノ口駅前がその聖地として世界的に知られ、川崎市はブレイキンをはじめ若者文化のバックアップを推進している。

本展では、「路地」(ストリート)に焦点を当て、そこから発生した文化をたどった。戦前期日本の都市で庶民に人気のあった娯楽から戦後の高度経済成長における若者文化の発展の流れに、アメリカで生まれたヒップホップ文化がどのように流入し、現在の川崎に定着したかを紹介した。

A4 チラシ 17,000部
B3 ポスター 200部

関連イベント

ワークショップ「壁をいぞれ! Hop/Colors/Document ～ストリートアートを体験してみよう～」

講師 今井 俊介氏

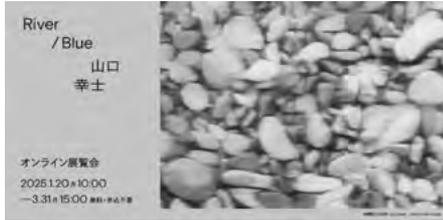
日時 2024年10月20日(日) 14:00～15:30

会場 カワサキ文化会館

参加者数 9組26名



River / Blue 山口幸士



会期	2025年1月20日(月) 10:00 ~ 2025年3月31日(月) 15:00
日数	71日間
ページビュー数	1,123回
観覧料	無料
主催	川崎市市民ミュージアム

11月～12月に開催した「River / Blue 山口幸士」展に展示されたすべての作品（28点）と展示風景の画像をオンライン展として公開した。ページには、作品の解説に加えて実会場で開催された際の展示構成、会場となったオープンスペース「川風のガーデン」と「AWAZU HOUSE 粟津潔邸」の特徴などを紹介する文章も掲載し、作家がどのような意図でそれぞれの会場を選び、作品を制作したのか伝える内容とした。

DM 300部



紙すくひと



会期 2024年12月13日(金) 10:00 ~
2025年3月31日(月) 15:00

日数 109日間

ページビュー数 4,545回

観覧料 無料

主催 川崎市市民ミュージアム

書籍や2024年に新たに発行された紙幣をはじめ、私たちの生活の様々な場面で使われている紙。なかでも日本で伝統的に造られてきた紙は、その美しさと強さから、日本画や木版画の用紙として、また、古い文書や美術作品の修復用紙として、多くのひとに愛されてきた。

本展では、伝統的な製紙の原料や工程を写真や絵図を交えて紹介するとともに、当館が収蔵する日本画や浮世絵やそれに関連する資料、また被災後に行った修復事例を挙げながら、紙を漉き上げてきた職人や彼らを支えた者たち、紙を好いて重用した画家たち、傷んだ紙を救おうとする修復家らにスポットを当てた。

A4 チラシ 20,000部
B3 ポスター 300部

関連イベント

講演会「民藝運動と和紙」

講師 杉山 享司氏 (日本民藝館常務理事)

日時 2024年12月14日(土) 13:30 ~ 15:00

会場 中原市民館 第1会議室

参加者数 24名



路地の記憶 ヒップホップ的なるものの社会史 出品リスト

番号	資料名	年代	所蔵・備考
第1章 戦前日本の路地の記憶			
1-1	「二条河原落書」に関する記述のある「建武記」	建武年間	国立公文書館デジタルアーカイブ
1-2	三村晴山（模）遊行上人縁起絵巻（模本）巻第二	天保2年（1831）	東京国立博物館・TNM Image Archives
1-3	（国宝）一遍上人絵伝 巻第七 法眼円伊作	鎌倉時代	東京国立博物館・TNM Image Archives
1-4	作画兼印刷発行人渡邊忠久「東京浅草凌雲閣真景」	1890	川崎市市民ミュージアム
1-5	田口米作「浅草公園凌雲閣之図」	1890	川崎市市民ミュージアム
1-6	絵葉書「東京浅草公園」（彩色）	大正期	個人蔵
1-7	蓄音機（日本蓄音器商会製）	昭和初期	川崎市市民ミュージアム
1-8	真空管式ラジオ（ミタカ電機製）	年代不詳	川崎市市民ミュージアム
1-9	金森徳次郎「不良少年を論ず」、『社会及国家』第1巻第4号	1913	一橋大学附属図書館
1-10	郷津茂樹『不良少年になるまで』、草間八十雄『不良児』	1923,1936	個人蔵
1-11	下川凹天「銀座は移る」、『東京パック』（第四次）第18巻第1号	1929	川崎市市民ミュージアム
第2章 路地の文化 —社会の成熟からヒップホップの定着まで—			
2-1	「靴みがきの子ら」上野公園	1950	毎日新聞社 / アフロ
2-2	太陽族、「慎太郎刈り」の若者、湘南海岸	昭和30年代	アマナイメージズ
2-3	みゆき族の若者たち	1964年頃	アマナイメージズ
2-4	露天商	昭和30年代	川崎市市民ミュージアム
2-5	街角	昭和30年代	川崎市市民ミュージアム
2-6	昼下り	昭和30年代	川崎市市民ミュージアム
2-7	一思案	昭和30年代	川崎市市民ミュージアム
2-8	武蔵溝ノ口駅前	1961年頃	川崎市市民ミュージアム
2-9	川崎球場	昭和30年代	川崎市市民ミュージアム
2-10	川崎競馬場	昭和30年代	川崎市市民ミュージアム
2-11	川崎競輪場	昭和30年代	川崎市市民ミュージアム
2-12	Technics SL-1200	1972	個人蔵
2-13	Technics SL-1200MK2	1979	パナソニックホールディングス
2-14	ハービー・ハンコックのアルバム『フューチャー・ショック』レコード・ジャケット	1983	株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ
2-15	LL・COOL・J『MAMA SAID KNOCK YOU OUT』ジャケット	1990	ユニバーサル ミュージック
2-16	チョークでサブウェイ・ドローイングを描くキース・ヘリング	1982-1983	Makoto Murata、中村キース・ヘリング美術館
2-17	チョークでサブウェイ・ドローイングを描くキース・ヘリング	1982-1983	Makoto Murata、中村キース・ヘリング美術館
2-18	チョークでサブウェイ・ドローイングを描くキース・ヘリング	1982-1983	Makoto Murata、中村キース・ヘリング美術館
2-19	ラジカセ RT-7270SD	1979	東芝未来科学館
2-20	ラジカセ RT-100S	1981	東芝未来科学館
2-21	原宿の歩行者天国で踊る竹の子族	1980年代	Haruyoshi Yamaguchi / アフロ
2-22	小沢健二 featuring スチャダラパー「今夜はブギー・バック (nice vocal)」ジャケット	1994	ユニバーサル ミュージック
2-23	スチャダラパー featuring 小沢健二「今夜はブギー・バック (smooth rap)」ジャケット	1994	株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ
第3章 21世紀のストリートカルチャー —世界はカワサキをめざす—			
3-1	川崎映画街建設予定地の様子	1935年頃	株式会社チッタエンタテインメント
3-2	クラブチッタ川崎、開館当時のチラシ（表）	1988	クラブチッタ
3-3	クラブチッタ川崎、開館当時のチラシ（裏）	1988	クラブチッタ
3-4	ISF KAWASAKI 2021「SUPER BREAK」の様子	2021	IAM
3-5	ISF KAWASAKI 2021「SUPER BREAK」の様子	2021	IAM
3-6	ISF KAWASAKI 2021「SUPER BREAK」の様子	2021	IAM
3-7	東横線ガード下に描かれていたグラフィティ	1990年頃	宮下文吾
3-8	東横線ガード下に描かれていたグラフィティ	1990年頃	宮下文吾
3-9	東横線ガード下に描かれていたグラフィティ	1990年頃	宮下文吾
3-10	東横線ガード下に描かれていたグラフィティ	1990年頃	宮下文吾
3-11	等々力緑地内川崎市市民ミュージアムの仮囲いに掲出された作品	2020	DRAGON76
3-12	等々力緑地内川崎市市民ミュージアムの仮囲いに掲出された作品	2020	WOOD
3-13	等々力緑地内川崎市市民ミュージアムの仮囲いに掲出された作品	2020	GOSPEL
【映像】	川崎市「まちなかアートプロジェクト in かわさき【完成編・Long版】		川崎市公式 YouTube チャンネル
3-14	等々力緑地で BMX の練習に集まる若者たち		堀井明
3-15	等々力緑地で BMX の練習に集まる若者たち		堀井明
3-18	JR 武蔵溝ノ口駅前ダブルダッチの練習をする若者たち	2007年頃	CAPLIORE
3-19	JR 武蔵溝ノ口駅前ダブルダッチの練習をする若者たち	2008年頃	CAPLIORE
3-20	JR 武蔵溝ノ口駅前ダブルダッチの練習をする若者たち	2009年頃	CAPLIORE
3-21	カワサキ文化会館で開催された本展関連ワークショップ「Hop/Colors/Document」にて、講師の今井俊介氏と参加者による製作作品《さんかく》	2024	—

River / Blue 山口幸士 作品リスト

No.	タイトル	作家名	制作年	素材	サイズ (mm)	所蔵	写真撮影
川風のガーデン							
1					1000×1000		
2					727×1000		
3					335×440		
4					280×190		
5					330×660		
6	untitled	山口幸士	2024	oil on linen	535×400	作家蔵	濱田 晋
7					190×265		
8					800×645		
9					720×720		
10					500×2500		
11					975×1460		
AWAZU HOUSE 栗津潔邸							
1					608×608		
2					530×530		
3					530×730		
4					653×500		
5					650×1000		
6					650×500		
7					414×410		
8	無題	山口幸士	2024	oil on linen	455×610	作家蔵	濱田 晋
9					1620×1305		
10					190×275		
11					910×910		
12					610×805		
13					957×455		
14					725×1003		
15					803×1167		
16					2200×3600		
17	無題 (川崎市内風景)	栗津 潔	1970年代	ゼラチンシルバープリント	265×400	個人蔵	



紙すくひと 資料リスト

No.	資料名	年代	制作・発行	所蔵・提供
第1章 紙とは				
1-1	楮（コウゾ）	—	—	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
1-2	三桮（ミツマタ）	—	—	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
1-3	雁皮（ガンビ）	—	—	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
1-4	楮の花（撮影地：JR 南武線久地駅周辺）	—	—	—
1-5	楮の樹皮	—	—	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
1-6	楮紙	—	—	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
1-7	三桮の樹皮	—	—	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
1-8	三桮紙	—	—	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
1-9	雁皮の樹皮	—	—	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
1-10	雁皮紙	—	—	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
1-11	越前紙漉図説	明治5（1872）年	小林忠蔵	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
第2章 漉くひと、好くひと				
2-1	新製日本書紙案内	大正14（1925）年	岩野平三郎（初代）著・発行	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
2-2	《大観先生像》	昭和25（1950）年	安田鞞彦	川崎市市民ミュージアム
2-3	《大観先生像》	昭和34（1959）年	安田鞞彦	川崎市市民ミュージアム
2-4	岩野平三郎宛安田鞞彦書簡	大正14（1925）年 4月3日	—	福井県立美術館
2-5	岩野平三郎宛安田鞞彦書簡	大正14（1925）年 7月15日	—	福井県立美術館
2-6	岩野平三郎宛安田鞞彦書簡	昭和4（1929）年 2月14日	—	福井県立美術館
2-7	岩野平三郎宛安田鞞彦書簡	昭和9（1934）年 2月18日	—	福井県立美術館
2-8	横山大観が揮毫、寄進した石碑 （越前市大滝町）	—	—	—
2-9	《狂斎漫画》	元治元（1864）年	河鍋暁斎	川崎市市民ミュージアム
2-10	《戯画浮世絵 江戸名所道戯尽五十浅草歳の市》	文久元（1861）年	歌川広重（二代）	川崎市市民ミュージアム
2-11	《東京名所之内 両国橋大川の景》	明治12（1879）年	歌川広重（三代）	川崎市市民ミュージアム
2-12	《多摩川の鮎漁》	明治20（1887）年	揚州周延	川崎市市民ミュージアム
2-13	生漉き奉書	—	岩野市兵衛（九代）抄造	越前市 越前和紙の里 紙の文化博物館
第3章 救うひと				
3-1	楮の白皮	—	—	—
3-2	楮の紙を破いて見えてきた繊維	—	—	—
3-3	1平方メートルあたり2グラムの紙	—	—	—
3-4	薄い紙で補強をした書籍（ノド部分）	—	—	—
3-5	吉野（奈良県）の白土入りの紙	—	—	—
3-6	古い襖の裏張りに使われていた紙（楮紙）	—	—	—
おわりに				
—	「紙漉の村にて」	1966年	水尾比呂志著 『權』13号 權の会発行	—



【企画展】

二ヶ領用水展



会場 川崎市立高津図書館 展示スペース
会期 2025年2月1日(土)～2025年3月3日(月)
(2月17日(月)～2月21日(金)は休館)
日数 26日間
入場者数 554人
観覧料 無料
主催 川崎市市民ミュージアム
共催 川崎市立高津図書館

1611年に竣工した二ヶ領用水は江戸時代に農業用水として、近代に入っては工業用水として、現在では環境用水として市民に親しまれている。2011年に竣工400年を記念して当館で開催した企画展「二ヶ領用水ものがたり」から10年ほど経過したこともふまえ、本展覧会では、川崎の発展を支えた「いのちの水」を運ぶ二ヶ領用水の成立から現在までの歴史や、用水が人々の暮らしとどのように関わってきたのかを紹介した。なお、川崎市立高津図書館で展示を行ったため、高津区域の二ヶ領用水にも焦点を当てた。

関連イベント

史跡巡り 『高津の二ヶ領用水を歩く』

講師 谷 拓馬(川崎市市民ミュージアム学芸員)

日時 2025年2月8日(土)9:00～12:00、2月9日(日)9:00～12:00

会場 久地駅→平瀬川トンネル→久地円筒分水→濱田橋→大石橋→大山街道ふるさと館【「爆誕!!かわさき100年物語」関連部分解説】→高津図書館【展示解説】

参加人数 2月8日 12名 2月9日 14名



ニヶ領用水展 資料リスト

番号	資料名	年代	作成・発行 (→宛先)	所蔵
1	「稲毛川崎式ヶ領用水以下五拾三ヶ村并筋鹿絵図(下流域)」(複製)	天保9(1838)年10月	王禅寺村 弥五右衛門	川崎市市民ミュージアム(原資料個人蔵)
2	『稲毛川崎二ヶ領用水事績』(複製版)	昭和57(1982)年6月	山田蔵太郎著 国書刊行会発行	高津図書館
3	「(ニヶ領用水中野島村・宿河原村取入口絵図)」(複製)	江戸時代	—	川崎市市民ミュージアム
4	「二ヶ領用水取入口に関する史的考察」	平成16(2004)年3月	赤澤寛著 とうきゅう環境浄化財団発行	高津図書館
5	「民間省要(写)」	江戸時代 後期	(田中休愚)	川崎市市民ミュージアム
6	『新訂 民間省要』	平成8(1996)年2月	田中丘隅著、村上直校訂 有隣堂発行	高津図書館
7	『絵図でめぐる川崎』	平成22(2010)年7月	川崎市市民ミュージアム 編・発行	高津図書館
8	『川崎市史(資料編3 近代)』	平成2(1990)年3月	川崎市 編・発行	高津図書館
9	「稲毛川崎式ヶ領用水以下五拾三ヶ村并筋鹿絵図(上流域)」(複製)	天保9(1838)年10月	王禅寺村 弥五右衛門	川崎市市民ミュージアム(原資料個人蔵)
10	「小向村二而相用候 稲毛川崎式箇領用水組合井筋村高反別調帳」	天保12(1841)年間正月	橘樹郡下平間村 重兵衛持	川崎市市民ミュージアム
11	「溝之口村水騒動明細帳」	文政4(1821)年7月	川崎宿之内久根崎町 森五郎作	川崎市市民ミュージアム
12	「(分量樋模型)」	—	—	川崎市市民ミュージアム
13	「二ヶ領用水支流水路復元(高津区)」	平成11(1999)年4月	和田茂	高津図書館
14	「二ヶ領用水 その栄光と転落(神奈川新聞切り抜き製本)」	昭和45(1970)年	(神奈川新聞社)	高津図書館
15	『二ヶ領用水(川崎歴史ガイド)』	昭和62(1987)年	川崎市文化財団 編・発行	高津図書館
16	『二ヶ領用水400年—よみがえる水と緑—』	平成11(1999)年3月	神奈川新聞社 編・発行	高津図書館
17	『二ヶ領用水と円筒分水 時のランドスケープ展報告書 Vol.1』	平成17(2005)年3月	川崎のまち資源を考える会編	高津図書館
18	『多摩川と歩んだ日々—ニヶ領せせらぎ館10周年記念誌—』	平成22(2010)年2月	多摩川エコミュージアム編 川崎市環境局緑政部多摩川施策推進課発行	高津図書館
19	『あゆたか—ニヶ領用水竣工400年特集—第48号』	平成22(2010)年10月	稲田郷土史会 編・発行	高津図書館
20	『桃の花咲くニヶ領用水—ニヶ領用水竣工400年—』	平成23(2011)年3月	ニヶ領用水竣工400年実行委員会・他編 ニヶ領用水竣工400年記念事業実行委員会発行	高津図書館
21	『400年の治水—川崎・ニヶ領用水をたずねて』	平成27(2015)年6月	はまぎん産業文化振興財団 編・発行	高津図書館
22	『かわさき(副読本)』	令和6(2024)年3月	川崎市総合教育センター編 川崎市教育委員会発行	高津図書館
23	『稲毛川崎二ヶ領用水事績』(複製版)	昭和57(1982)年6月	山田倉太郎著 国書刊行会発行	高津図書館
24	『新訂 民間省要』	平成8(1996)年2月	田中丘隅著、村上直校訂 有隣堂発行	高津図書館
25	「二ヶ領用水取入口に関する史的考察」	平成16(2004)年3月	赤澤寛著 とうきゅう環境浄化財団発行	高津図書館
26	『絵図でめぐる川崎』	平成22(2010)年7月	川崎市市民ミュージアム 編・発行	高津図書館



【企画展】

第58回 かわさき市美術展



会場	ミュージア川崎シンフォニーホール 企画展示室・研修室 4
会期	2025年2月20日(木)～2025年3月8日(土) 入選作品展(全部門)…2月20日(木)～2月27日(木) ※2月28日(金)休室 入賞作品展(全部門)…3月1日(土)～3月8日(土)
日数	16日間
入場者数	1,783人
観覧料	無料
主催	川崎市
後援	川崎市教育委員会、かわさきFM(79.1MHz)
協賛	川崎信用金庫、セレサ川崎農業協同組合(50音順)

昭和42(1967)年から行われているかわさき市美術展は、川崎市の芸術文化活動の振興を目的とした展覧会である。本展では、川崎市に在住・在勤・在学、あるいは市内で制作活動をしている人々を対象に全6部門(①平面部門、②彫刻・立体造形、③工芸、④書、⑤写真、⑥中高生)の作品の公募をし、審査の上、入賞及び入選作品を展示した。また、川崎市市制100周年を記念して「市制100周年特別賞」を設置した。

選考の結果、最優秀賞は千葉純子氏の作品《暮らし》、中高生を対象としたコミュゼ川崎大賞には笠原さくら氏の作品《私》が受賞した。

また、入賞作品展と同時期にかわさき市美術展にゆかりのある作家4名の収蔵品を同会場で展示した。

応募者数 276名/応募作品数 376点/入賞・入選者数 128名/入賞・入選作品数 131点
市民賞 7点 ※入選作品から部門ごとに出選

【募集要項】 A4相当(巻三つ折り) チラシ 16,000部 B3ポスター 300部
【作品展】 A4 チラシ 20,000部 はがき 2,500部 B3ポスター 200部
【作品集】 2,000部

関連イベント

セミナー「立体造形の魅力と未来」

講師 角文平氏(現代美術作家)

期間 2024年10月4日(金)10:00～2025年3月31日(月)16:00 ※Webサイトで配信

視聴回数 767回

講評

入賞・入選作品を対象に、作品集および書面で審査員による講評を配布

表彰式

日時 3月8日(土)10:00～11:00

※2025年3月14日(金)13:00～2025年3月31日(月)16:00の期間、Webサイトで動画を配信

会場 ミュージア川崎シンフォニーホール 研修室1～3

参加者数 59名

視聴回数 128回



最優秀賞
千葉 純子 《暮らし》



コミュゼ川崎大賞
笠原 さくら 《私》



第57回 かわさき市美術展 入賞・入選作品一覧

賞	部門1	部門2	タイトル	制作者名
■入賞				
最優秀賞	一般	平面	暮らし	千葉 純子
コミュゼ川崎大賞	中高生	平面	私	神奈川県立生田高等学校 笠原 さくら
優秀賞	一般	彫刻・立体造形	継往開来	菓心桔梗屋 須田 洋義
優秀賞	一般	工芸	杪夏	松尾 雅子
優秀賞	一般	書	懐古	南里 由美子
優秀賞	一般	写真	shine	真貝 憲一
奨励賞	一般	平面	生まれいずる	稲垣 博
奨励賞	一般	平面	ニャンコのひとみ	平田 直毅
奨励賞	一般	平面	女神のいる静物	草羽 揺二
奨励賞	一般	彫刻・立体造形	越えられない壁～飢餓・貧困・差別 vs. 飽食・虚栄	望月 雅文
奨励賞	一般	工芸	絆・アイの花	栗原 豊子
奨励賞	一般	書	夏目漱石詩	榎本 剛
奨励賞	一般	写真	土俵の強者 @川崎場所	TAKA 丸
奨励賞	一般	写真	化身	田島 仁
市制100周年特別賞	一般	平面	私の原点	瀧 佐智子
市制100周年特別賞	一般	書	ふみだす	ちひろ
市制100周年特別賞	中高生	彫刻・立体造形	百輪車	東海大学付属相模高等学校 飯草 結来
審査員特別賞	一般	平面	走れ！福ちゃん！	川井 康弘
審査員特別賞	一般	平面	蠶(タテガミ)祈り	黒沢 進士
審査員特別賞	一般	平面	霧のナイタイ高原牧場	瀧口 正
審査員特別賞	一般	平面	おにぎりと唐揚げ	永井 武志
審査員特別賞	一般	平面	青い鳥	中村 亀雙
審査員特別賞	一般	平面	鶏生	宮本 正起
審査員特別賞	一般	平面	循環する世界	森田 隆
審査員特別賞	一般	平面	「くまざさ」秋の文様替え	柳北 勲
審査員特別賞	一般	平面	幻	山本 恭平
審査員特別賞	一般	平面	おいで	吉村 保代
審査員特別賞	一般	平面	「街(ちまた)」	永瀬 雅子
審査員特別賞	一般	彫刻・立体造形	木犀	神田 寛
審査員特別賞	一般	工芸	composition きざしを見つめる	内山 あさ子
審査員特別賞	一般	工芸	皿。丸花	田中 修一
審査員特別賞	一般	工芸	組扁壺「黄泉国への道標～装飾古墳へのオマージュ」	望月 雅文
審査員特別賞	一般	工芸	窓辺にて	福田 典子
審査員特別賞	一般	書	フリードリヒ・シラーの言葉	榎本 剛
審査員特別賞	一般	書	普段思いついたこと、考えたこと。	坂本 守
審査員特別賞	一般	書	五言絶句(半切)	立木 道子(佳幸)
審査員特別賞	一般	書	般若心経	中島 弥生
審査員特別賞	一般	写真	Mother Earth (Blue Canyon)	小川 淳
審査員特別賞	一般	写真	天使の戯れ	木下 雅啓
審査員特別賞	一般	写真	夏空映える	山口 貴広
審査員特別賞	一般	写真	クレーンのある、風景	福田 一幸
優秀賞	中高生	平面	侵略	秋山 優暖
優秀賞	中高生	写真	旅のはじまり	桐光学園高等学校 小山 慶晃
優秀賞	中高生	写真	雑多	桐光学園高等学校 小山 慶晃
優秀賞	中高生	書	創作 希求	松永 歩諭
■入選				
	一般	平面	蠢く	鬼村 和美
	一般	平面	わらびの里	伊藤 功
	一般	平面	ズンチャッチャ	稲垣 博
	一般	平面	Come to an end city 2023	岩垣 あかね
	一般	平面	踊る子供たち	呉 聖恵
	一般	平面	こんなだったかも知れない	大平 久司
	一般	平面	岩屋の踊り子	大村 健
	一般	平面	FUC()	デヒミ フカオ
	一般	平面	安曇野	小野村 智子
	一般	平面	The chair is in front of the table	JIANG HUIMIN
	一般	平面	癒し	小林 茂
	一般	平面	ジュンパンに入ってネ	小林 順子
	一般	平面	藤棚に生きるネコ	今野 緑
	一般	平面	届けよう！！未来の空	中山 美代子
	一般	平面	美人画 Sarah	桜川 桜
	一般	平面	Lapis&lazuli	桜川 桜
	一般	平面	SUN 歩	鈴木 正敏
市民賞	一般	平面	時	俵 博子
	一般	平面	獅子さん(シーサー)	角田 吉弘
	一般	平面	唐草構造と月の間	多摩美術大学 中村 秀輝
	一般	平面	深雪	梨木 尚子
	一般	平面	木洩れ日の竹林 鎌倉報国寺にて	成川 美知子
	一般	平面	日の出と水槽	平田 直毅
	一般	平面	ゆうねぎ(夕葱)	ほしの りょうま
	一般	平面	Daydream Sundays	村上 美穂

賞	部門 1	部門 2	タイトル	制作者名
	一般	平面	岩と青葉	村田 桃代
	一般	平面	負の原点	密架
	一般	平面	満開	油井 綾子
	一般	平面	紅葉した水草	吉村 文隆
	一般	平面	夜店	若林 幸子
	一般	平面	森で遊ぶ	和田 晴美
	一般	平面	「暮色蒼然」	永瀬 雅子
	一般	平面	あこがれの槍・穂高	瀬田 哲彦
	一般	平面	薔薇のアピール	吉野 すみ子
	一般	平面	記憶	三原 すず子
	一般	平面	芍薬	ザクロ グミ
	一般	平面	梨園（青渭通り）	立川 公子
	一般	平面	ゆりかごの森	渡辺 恵
	一般	平面	挨拶をする人	岩永 史郎
	一般	平面	オルゴール	北川 真帆
	一般	彫刻・立体造形	咲花読了	佐藤 雅孝
	一般	彫刻・立体造形	ダレモイナイ	ハル
市民賞	一般	彫刻・立体造形	シナノキの人形 2	堀内 一宏
	一般	彫刻・立体造形	宇宙の都市	砂田 紘子
市民賞	一般	工芸	地気	青木 真喜子
	一般	工芸	冬郷のカンパネラ	阿部 泰樹
	一般	工芸	composition 夜 雨音を聞く	内山 あさ子
	一般	工芸	鵬翼（川崎 100 周年）	大原 弘美
	一般	工芸	swaying	柏倉 美由喜
	一般	工芸	森の向こう	木村 八重子
	一般	工芸	薔薇器	畑岡 奈緒子
	一般	工芸	山女魚青紅葉硝子皿	APLICO GLASS 炎聖 (ENKI)
	一般	工芸	こころ (2)	古家 郁子
	一般	工芸	花と蝶	菅原 行男
	一般	工芸	白い朝	栗本 明美
	一般	工芸	怒りの雫 4th	家才子 雅樹
	一般	書	秋の句	五枚橋 美穂子
市民賞	一般	書	松竹水聲涼	鈴木 絹子
	一般	書	瑞気集門	関本 玉華
	一般	書	易经より	立木 道子 (佳幸)
	一般	書	古墨軽磨……	三浦 玉華
	一般	書	ひらひらと風に流れて蝶一つ	矢吹 絲雨
	一般	写真	光	東 榮子
	一般	写真	青空のように	井上 圭一郎
	一般	写真	Grandioso	川崎市立宮内中学校 加納 良英
	一般	写真	春の色添え	亀卦川 利幸
	一般	写真	朝陽に映える	KOMI
	一般	写真	出勤	嶋崎 聡昭
	一般	写真	黒鉄達の休息	神部 保
市民賞	一般	写真	桜の樹に白鷺	中野 栄
	一般	写真	ロマン	Mieko
	中高生	書	米芾 苕溪詩卷 臨書	天野 夏花
	中高生	平面	シティガール	川崎市立長沢中学校 岩野 実乃里
	中高生	平面	Start Line	川崎市立幸高等学校 國分 一真
	中高生	写真	正装	神奈川県立川崎高等学校 定時制 仙北 心
	中高生	書	創作 宣威沙漠馳誉丹青	田代 未来
	中高生	写真	花蜜	神奈川県立川崎高等学校 定時制 土橋 康貴
	中高生	書	王鐸 臨書	中野 紗月
	中高生	書	創作 秋収冬蔵	仲村 麻音
市民賞	中高生	平面	部活帰りに仲間と見た景色	神奈川県立市ヶ尾高等学校 平野 瑞季
市民賞	中高生	写真	夢	神奈川県立川崎高等学校 定時制 本谷 美央利
	中高生	平面	極楽浄土	大沼 太陽
	中高生	平面	耳の世界	Hekia
	中高生	平面	たこなき	馬上 まな
	中高生	平面	行き止まり	神奈川県立多摩高等学校 鄧 雅琦
	中高生	平面	じゃあ、また明日。	川崎市立川崎高等学校附属中学校 船山 彩楓

■かたちと創造展 一市制 100 周年記念展 かわさき市美術展ゆかりの作家ー

紫式部	圓鏝 勝三
仁王像	圓鏝 勝三
うさぎ	圓鏝 勝三
わらび	圓鏝 勝三
坐ることを拒否する椅子	岡本 太郎
風	斎藤 寿一
風の核	斎藤 寿一
カラオケ	渡辺 豊重
王	渡辺 豊重

旧川崎市市民ミュージアムお別れイベント 光と音とアートな館謝祭



会場 旧川崎市市民ミュージアム 中庭
 会期 2025年3月29日(土) 10:00～17:00
 (悪天候のため、終了時刻を1時間繰り上げ)
 日数 1日間
 来場者数 824人
 観覧料 無料
 主催 川崎市市民ミュージアム

昭和63(1988)年に博物館・美術館の複合施設として開館した川崎市市民ミュージアムが令和元年東日本台風の被害により突然休館を余儀なくされた結果、旧施設を解体し生田緑地への移転が決定したことを受けて、通常は立ち入りが禁止されている旧ミュージアムの中庭を開放して、一日限りの旧施設へのお別れイベントを開催。

市民に対してこれまでの感謝の意を表するとともに、旧ミュージアムでの思い出を共有し、懐かしむ場を提供しつつ、新たなミュージアムへの期待感を創出することを目的として実施した。

A4 チラシ 30,000部
 B3 ポスター 300部
 A0 ポスター 7枚

内容

◆「光と音のページェント」

光と音と市民ミュージアムの過去映像およびミュージアムへのメッセージを来場者が記入したLEDランタンバルーンで会場内を華やかに彩る演出

◆オンラインショップ出張販売

◆「思い出のタイムライン」

川崎市市民ミュージアム歴代の企画展チラシを展示

◆「こねくとするC～いま、みらい、わたし、あなた～」

旧ミュージアムの“C”のかたちに置かれた旧施設の外壁タイルから来場者が好きなものを選び、そのタイルに思い出等を書き込んで持ち帰るワークショップ
 参加者数 192人

◆「思い出・感謝のメッセージコーナー」

来場者が市民ミュージアムへのメッセージや思い出を旧施設のガラス面に記入できるコーナーを設置

◆「思い出のフォトブース」

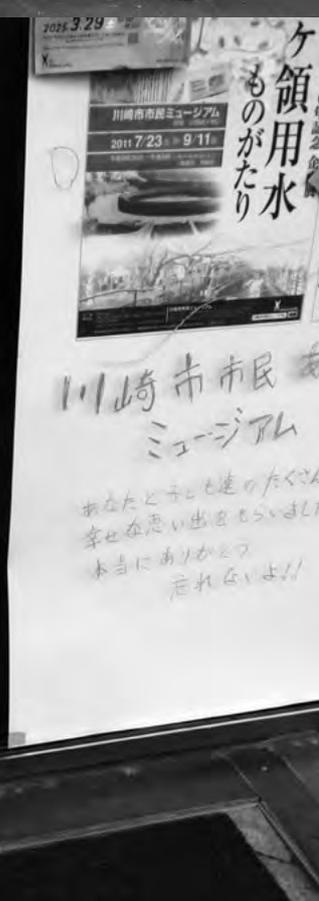
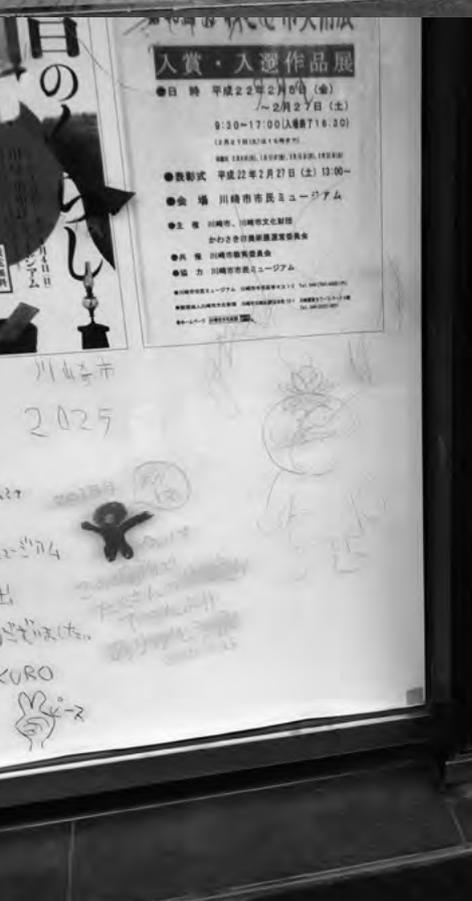
市民ミュージアムオリジナル顔出しパネルを設置し、来場者が記念写真を撮影できるスポット

◆市立宮内中学校吹奏楽部 コンサート

悪天候のため中止

◆福本純也ファミリー JAZZ グループ ジャズライブ

悪天候のため中止



映画監督 岡本喜八生誕 100 年！映画とライブでジャズ大名



会場 麻生市民館 ホール
 開催日 2024年9月14日(土) 14:00～17:15
 日数 1日間
 来場者数 518名
 観覧料 事前申込制／一般：1500円、
 小学生以下、障害者とその介護者1名：無料
 上映主催 川崎市市民ミュージアム
 イベント主催 KAWASAKI しんゆり映画祭
 協力 株式会社喜八プロダクション かわさきジャズ実行委員会
 後援 「音楽のまち・かわさき」推進協議会
 技術協力 有限会社鈴木映画

川崎ゆかりの映画監督で2024年に生誕100周年を迎えた岡本喜八監督の『ジャズ大名』を上映した。また、レスキュー活動を通してデジタル化された『神奈川ニュース』の中から、川崎市のニュースを選定して併映した。「KAWASAKI しんゆり映画祭」が主催するジャズライブと出演者によるトークイベントを同時開催した。

A4 チラシ 45,000部
 B3 ポスター 300部
 うちわ 2,000部

上映作品

- ・『神奈川ニュース』（計8作品／計15分）
 - 「川崎市政二十八周年」（1952年／白黒）
 - 「初山のしし舞いー川崎ー」（1956年／白黒）
 - 「催しに賑わう文化の日」（1956年／白黒）
 - 「完成近いマンモス団地ー川崎ー」（1960年／白黒）
 - 「新川崎風土記 麻生不動院のだるま市」（1979年／白黒）
 - 「さようなら黒川分校」（1983年／カラー）
 - 「柿生の里に“禅寺丸柿”実る」（1996年／カラー）
 - 「いま芸術のまちへー新百合ヶ丘駅周辺ー」（1997年／カラー）
- ・『ジャズ大名』（1986年／監督：岡本喜八／大映／35ミリ／85分／カラー）

イベント（KAWASAKI しんゆり映画祭主催）

ジャズライブイベント

出演：外山喜雄とデキシーセイント

トークイベント（KAWASAKI しんゆり映画祭主催）

出演：本田 博太郎氏（『ジャズ大名』出演者）、岡本 真実氏（『ジャズ大名』出演者）、前田 伸一郎氏（喜八プロダクション）



【映画上映】

川崎の記録映画上映「川崎の水」「^{こんこん}滾々として^つ盡きず」 (KAWASAKI しんゆり映画祭 本祭プログラム)



会場 川崎市アートセンター 小劇場
開催日 2024年10月31日(木) 14:15～16:20
日数 1日間
来場者数 70人
観覧料 無料(当日受付)
上映企画 川崎市市民ミュージアム
映画祭主催 KAWASAKI しんゆり映画祭

「KAWASAKI しんゆり映画祭」本祭プログラム内にて、当館収蔵品を紹介した。展覧会「爆誕!!かわさき100年物語」に合わせ、川崎市の水道事業を記録した映画である『川崎の水』『滾々として盡きず』2作品の上映とともに、担当学芸員がその歴史的な背景を解説した。

A4 チラシ 500部

上映作品

『滾々として盡きず』

(1957年/監督:永富映次郎/27分/白黒)

『川崎の水』

(1968年/監督:関川秀雄/50分/カラー)

解説:鈴木 勇一郎(川崎市市民ミュージアム学芸員)



【映画上映】

アニメ あらかると！ いろいろ色のアニメーション



会場 川崎市総合自治会館
開催日 2025年3月22日(土) 13:30～15:15
日数 1日間
来場者数 97名
観覧料 事前申込制/一般600円、小中高生400円、
未就学児、障害者とその介護者1名:無料
主催 川崎市市民ミュージアム
協力 国立映画アーカイブ、カナダ国立映画制作庁
技術協力 有限会社鈴木映画

川崎市市民ミュージアムが1989年に製作した『アニメ あ・ら・かると』を軸に、白黒フィルム時代の染色やキネマカラーなど、カラーフィルムが発明されるまでのカラー技術史をたどりながら、初期のアニメーション史を代表する作品をフィルムで上映した。サイレント作品には伴奏と活弁がつき、大人も子供も古典作品を身近に楽しめる上映会となった。また、同年度の「さわれるシネマ」ワークショップで制作した染色したアニメーション作品も伴奏つきで紹介した。

A4 チラシ 12,000部

B3 ポスター 400部

上映作品

- ・『なまくら刀』(1917年/幸内純一/4分/染色/サイレント) 国立映画アーカイブ蔵 ※
- ・『漫画 二つの世界』(1929年/村田安司/15分/染色/サイレント) 国立映画アーカイブ蔵 ※
- ・『春の唄』(1931年/大藤信郎/3分/染色/サイレント) 国立映画アーカイブ蔵 ※
- ・『AN EXPRESSION (表現)』(1935年/荻野茂二/4分/カラー/サイレント) 国立映画アーカイブ蔵 ※
- ・『色彩漫画の出来る迄』(1937年/荻野茂二、大藤信郎/5分/カラー/サイレント) 国立映画アーカイブ蔵 ※
- ・『色彩幻想—過去のつまらぬ気がかり』(1949年/ノーマン・マクラレン/8分/カラー)
- ・『幽霊船』(1956年/大藤信郎/11分/カラー) 国立映画アーカイブ蔵
- ・『アニメ あ・ら・かると』(1989年/福島治 他/10分/カラー)

※は伴奏・活弁あり 伴奏者：柳下 美恵氏/活動弁士：尾田 直彪氏
解説：郷田 真理子(川崎市市民ミュージアム学芸員)

関連イベント

さわれるシネマ 染めてお絵描き！映画のフィルムでアニメーションをつくってみよう

日時 2024年11月23日(土・祝) 10:00～15:00

会場 川崎市総合自治会館 大会議室1・2

参加者数 22名

講師 工藤 雅氏(映像作家、玉川大学アート・デザイン学科助手)



教育普及



教育普及

学校や地域との連携を図るとともに、市民ミュージアムを身近に感じ活用してもらうよう事業を展開する。

(1) 市民ミュージアムの活動に対する関心を広く呼び起こす事業

市民に開かれた生涯学習及び知的交流の場として、講座やセミナー、ワークショップ、史跡見学等の活動を実施することで、川崎の歴史や文化芸術などを学ぶ機会を創出し市民の文化活動を支援している。

	事業名	講座名	回数	場所	日程	参加人数
博物館 プログラム	史跡めぐり	高津の二ヶ領用水を歩く	2回	JR久地駅～円筒分水～川崎市大山街道ふるさと館～高津図書館	2月8日、2月9日	12名、14名
美術館 プログラム	ワークショップ	コンサバターはモノの探偵!? よく見て・調べて・発見しよう	中止 (次年度に 延期)	—	—	—
企画展 関連事業	くらしの移り変わり —明治・大正・昭和 の川崎—	懐かしのおもちゃで遊んでみよう!	1回	川崎市大山街道 ふるさと館	7月13日	33名
		みんなで●REC 音のワークショップ	1回	川崎市大山街道 ふるさと館	8月12日	51名
	川崎市市制 100周年記念展 曾谷朝絵 Colorings	アーティストトーク	1回	アートガーデン かわさき	8月3日	47名
		ワークショップ「もりのいろ」	14団体 (個別実施 団体数)	東小倉小学校、塚 越中学校、市内病 院、福祉施設等	6月～7月(個別実施) 8月3日～16日 (展覧会会場実施)	約1,000名
	爆誕!! かわさき 100年物語	オンライン史跡めぐり「南武線沿線 の魅力を探る」	Web配信	オンライン	10月4日～3月31日	7,842名
		講演会「戦後川崎市の出発 —金刺 不二太郎市政と都市行政—」	1回	川崎市役所本庁 舎	11月17日	14名
		講演会「川崎の近代化を支えた知 られざる100年企業 —水道木管か らウッドデッキまで—」	1回	川崎市大山街道 ふるさと館	1月26日	48名
		ギャラリートーク	3回	【前期】東海道か わさき宿交流館 【後期】川崎市大 山街道ふるさと館	【前期】10月19日 【後期】12月7日、 2月1日	【前期】11名 【後期】7名、13名
		ワークショップ「Museum Trip 写真の中を旅しよう」	2回	川崎市役所本庁舎	11月16日、11月23日	20名、20名
	River / Blue 山口幸士	フレームで見つけよう!多摩川風景 ハンティング	1回	川風のガーデン・ 二ヶ領せせらぎ館	11月30日	17名
	第58回かわさき 市美術展	オンラインセミナー「立体造形の 魅力と未来」	Web配信	オンライン	10月4日～3月31日	767回
オンライン展覧会 「路地の記憶 ヒッ プホップ的なるも のの社会史」	ワークショップ「壁をいぞれ! Hop/Colors/Document ～ストリー トアートを体験してみよう～」	1回	カワサキ文化会館	10月20日	26名	
オンライン展覧会 「紙すくひと」	講演会「民藝運動と和紙」	1回	中原市民館	12月14日	24名	
上映会 関連事業	アニメ あらかると! いろいろ色のアニ メーション	さわれるシネマ 染めてお絵描き! 映画のフィルムでアニメーションを つくってみよう	1回	総合自治会館	11月23日	22名
学芸員 研究発表	川崎市 市民ミュージアム 講座	陶芸家 濱田庄司	1回	川崎市役所 本庁舎	11月2日	20名
		What's Hip? 川崎ストリートカル チャーの平成史	1回	川崎市役所 本庁舎	11月2日	13名
		川崎市100年の物語から	1回	川崎市役所 本庁舎	11月9日	26名
		映画フィルムの魅力 保存と復元を担う技術者の仕事	1回	川崎市役所 本庁舎	11月9日	26名
研修会	被災資料応急処置 ワークショップ	—	1回	川崎市市民 ミュージアム	3月6日	【講義】39名 【実習】24名

(2)子どもたち及び青少年の学習活動及び体験活動を支援する事業

次代を担う子どもたちや青少年を対象として、市民ミュージアムの収蔵品、研究成果等を活用し、市内の小中学校等と連携した学校での学習単元及び社会体験に沿ったプログラムを企画・実施する。

事業名	講座名	回数	場所	日程	人数
スクール プログラム	学校出張プログラム				
	勾玉づくり	1回	宮内小学校	7月27日	42名
	地域の歴史を学ぶ (昔の暮らしに関する講座)	1回	川崎市立 川崎高等学校	10月3日	4名
	ゾートロープ体験	1回	百合丘小学校	10月26日	32名
	勾玉づくり	1回	中原小学校	1月18日	39名
	職業紹介	1回	宮内小学校	1月29日	40名
写真データ貸出	昭和期の川崎市の風景 写真データ貸出	1回	橘小学校	7月18日～1月31日	293名
社会科教育 推進事業	出張授業		西生田小学校	7月17日	147名
		東菅小学校	9月6日	105名	
		栗木台小学校	9月10日	112名	
		宮内小学校	9月12日	140名	
		宿河原小学校	9月17日	122名	
		野川小学校	9月20日	138名	
		南原小学校	9月26日	44名	
		住吉小学校	9月27日	95名	
		金程小学校	10月1日	70名	
		大師小学校	10月4日	118名	
		中野島小学校	10月8日	139名	
		藤崎小学校	10月17日	108名	
		南菅小学校	10月18日	55名	
		東門前小学校	10月21日	104名	
		川崎小学校	10月25日	86名	
		長尾小学校	10月29日	31名	
		稲田小学校	10月31日	152名	
		坂戸小学校	11月5日	119名	
		戸手小学校	11月8日	75名	
		西野川小学校	11月13日	60名	
		四谷小学校	11月15日	52名	
		南河原小学校	11月20日	59名	
		下平間小学校	11月22日	84名	
		新城小学校	11月27日	112名	
		久本小学校	11月29日	144名	
		橘小学校	12月2日	146名	
		土橋小学校	12月5日	167名	
		殿町小学校	12月9日	44名	
		西御幸小学校	12月10日	50名	
		下作延小学校	12月13日	88名	
		麻生小学校	12月17日	130名	
		新作小学校	12月19日	105名	
登戸小学校	12月23日	118名			
田島小学校	12月24日	83名			
宮崎小学校	1月8日	204名			
東大島小学校	1月9日	49名			
浅田小学校	1月14日	48名			

事業名	講座名	回数	場所	日程	人数	
出張授業	南生田小学校			1月16日、1月17日	175名	
	梶ヶ谷小学校			1月20日	151名	
	夢見ヶ崎小学校			1月21日	74名	
	上作延小学校			1月28日	107名	
	大島小学校			1月31日	44名	
	富士見台小学校			2月4日	203名	
	真福寺小学校			2月7日	46名	
	片平小学校			2月10日	103名	
	下小田中小学校			2月13日	153名	
	宮前小学校			2月18日	108名	
	幸町小学校			2月20日	124名	
	渡田小学校			3月3日	134名	
	体験グッズ貸出	東住吉小学校			11月6日～11日	134名
日吉小学校				11月13日～20日	164名	
末長小学校				11月21日～12月6日	210名	
大谷戸小学校				1月17日～2月5日	152名	
井田小学校				2月6日～12日	172名	
社会科教育 推進事業	下布田小学校				55名	
	西有馬小学校				162名	
	下平間小学校				84名	
	土橋小学校				167名	
	真福寺小学校				46名	
	金程小学校				70名	
	大島小学校				44名	
	下作延小学校				88名	
	生田小学校				82名	
	南河原小学校				59名	
	南菅小学校				55名	
	西御幸小学校				50名	
	南生田小学校				175名	
	長尾小学校				31名	
	殿町小学校				44名	
	ワークブック配布	麻生小学校				130名
		西生田小学校				147名
		稲田小学校				152名
		新作小学校				105名
		住吉小学校				95名
		富士見台小学校				203名
		菅小学校				153名
		西野川小学校				60名
		栗木台小学校				112名
		三田小学校				73名
		新町小学校				59名
		藤崎小学校				108名
		上作延小学校				107名
		橘小学校				146名
		戸手小学校				75名
	坂戸小学校				119名	

事業名	講座名	回数	場所	日程	人数
社会科教育 推進事業	ワークブック配布		夢見ヶ崎小学校		74名
		川崎小学校	86名		
		東門前小学校	104名		
		大師小学校	118名		
		東大島小学校	49名		
		長沢小学校	92名		
		南原小学校	44名		
		宿河原小学校	122名		
		野川小学校	138名		
		片平小学校	103名		
		宮前小学校	108名		
		日吉小学校	164名		
		宮崎小学校	204名		
		宮崎台小学校	146名		
		下小田中小学校	153名		
		中野島小学校	139名		
		平間小学校	90名		
		登戸小学校	118名		
		梶ヶ谷小学校	151名		
		田島小学校	83名		
		旭町小学校	131名		
		宮前平小学校	134名		
		岡上小学校	33名		
		鷺沼小学校	182名		
		平小学校	72名		
		東生田小学校	125名		
		大戸小学校	127名		
		東住吉小学校	134名		
		稗原小学校	97名		
		未長小学校	210名		
		下沼部小学校	145名		
		さくら小学校	65名		
木月小学校	67名				
南百合丘小学校	136名				
南野川小学校	65名				
幸町小学校	124名				
井田小学校	172名				
小杉小学校	150名				



(3) すべての人が参加しやすい事業

障害者、高齢者、小さな子どもや子ども連れの方など全ての人が身近に文化芸術に触れ、参加できるバリアフリープログラムを実施する。

事業名	講座名	回数	場所	日程	人数
River / Blue 山口幸士 関連事業	フレームで見つけよう! 多摩川風景ハンティング	1回	川風のガーデン・ 二ヶ領せせらぎ館	11月30日	17名
バリアフリー プログラム	川崎市市制 100周年記念展 曾谷朝絵 Colorings 関連事業	14団体 (個別実施 団体数)	東小倉小学校、塚 越中学校、市内病 院、福祉施設等	6月～7月(個別実施) 8月3日～16日 (展覧会会場実施)	約1,000名

(4) 高等教育機関との連携

大学など高等教育機関と連携する事業を展開し、実践の場を提供することで研究促進に資するとともに、市民ミュージアムの教育普及のノウハウの蓄積を図っている。

事業名	講座名	回数	場所	日程	人数	
博物館実習	—	8回	川崎市市民 ミュージアム	7月2・12・13・27日 8月1・2・6・7日	1名	
	館内実習	20回		レスキュー活動中心	8月6日～10日 8月13日～17日 8月20日～24日 8月27日～31日	8名 (東洋美術 学校)
東海大学と川崎市市民 ミュージアムとの協働による 被災資料レスキュー事業	東海大学博物館 実習1 グループ実習内 古文書レスキュー	ワークショップ	8回	東海大学 松前記念館 (歴史と未来 の博物館)	8月21・22・23・26日 2月13・14・17・18日	28名 17名



收集・貸出・特別利用



収集・貸出・特別利用

1. 収集

令和6年度は、博物館、美術館共に下記の資料または作品の収集を行った。

■寄贈 4件

木村伊兵衛写真賞受賞作品 95点

北島敬三《Untitled Kawasaki》「カワサキ・モニュメント」

オノデラユキ《Portrait of Second-hand Clothes No.7》

渡辺豊重《楽園(フワフワ)》

■購入 2件

渡辺豊重《歓喜》

大矢紀《華・長寿》、《長寿 花咲く春》

2. 整理・保存

令和6年度は、博物館・美術館資料を中心に整理・保存作業を行い、収集資料の統合データベース化を進めた。

3. 収蔵品の貸出・他館への協力

令和6年度における他機関への資料貸出、特別利用の実績は以下の通りである。

■館外貸出 8件

	貸出先	貸出資料	点数
1	鹿島田念仏講中 2024年4月1日～2025年3月31日	鹿島田念仏講道具一式	25点
2	川崎市立下布田小学校 2024年4月1日～2025年3月31日	石製傍示杭(東京府飛地)	1点
3	東海道かわさき宿交流館 2024年4月1日～2025年3月31日	川崎宿ジオラマ	1点
4	公益財団法人 放送番組センター 放送ライブラリー 2024年8月27日～2025年1月10日	脚本	23点
5	独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター 2024年11月22日～2025年3月31日	民俗資料	27点
6	公益財団法人 放送番組センター 放送ライブラリー 2025年1月7日～2025年5月7日	脚本	19点
7	東京藝術大学 2025年2月1日～2026年3月31日	川崎写真コンクール写真	20点
8	株式会社スタジオジブリ 2025年3月31日～2025年4月14日	脚本	2点

■特別利用 78件（画像借用76件、熟覧2件）

No.	利用区分	利用先	申請資料・作品名（作家名）
1	画像借用	株式会社祥伝社	ジョルジュ・ピゴー「社交界に出入りする紳士淑女」、「魚釣り遊び」、「メンザレ号の救助」各1点計3点
2	画像借用	株式会社ユニフォトプレスインターナショナル	加藤悦郎「巷説行革風景」1点
3	画像借用	株式会社時事通信出版局	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」、「メンザレ号の救助」各2点計4点
4	画像借用	株式会社東洋経済新報社	川崎市写真コンクール 1点
5	画像借用	山手学院中学校・高等学校	ジョルジュ・ピゴー「社交界に出入りする紳士淑女」、「魚釣り遊び」、「メンザレ号の救助」各1点計3点
6	画像借用	株式会社増進堂	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」1点
7	画像借用	川崎信用金庫	川崎市写真コンクール 2点、「川崎市制記念はがき」1点計3点
8	画像借用	(個人)	『お伽正チャンの冒険』巻の巻表紙 1点
9	画像借用	阿部出版株式会社	テオフィル＝アレクサンドル・スタンラン《ヴァンジャンヌの殺菌牛乳》、ジュール・シユレ《ムーラン・ルージュの舞踏会》各1点計2点
10	画像借用	ブルーシープ株式会社	『画図百鬼夜行』（前編・陰）やまびこ、『画図百鬼夜行』（前編・陰）天狗、『画図百鬼夜行』（前編・陽）幽霊 各1点計3点
11	画像借用	愛知啓成高等学校	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」1点
12	画像借用	甲南女子中学校・高等学校	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」1点
13	画像借用	株式会社悠工房	加藤悦郎「巷説行革風景」1点
14	画像借用	親和中学校・親和女子高等学校	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」1点
15	画像借用	妖怪美術館	『画図百鬼夜行』（前編・陰）やまびこ 1点
16	画像借用	株式会社ユーコム	川崎市写真コンクール 2点
17	画像借用	土佐女子中学校・高等学校	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」1点
18	画像借用	株式会社小学館	『ジャパン・パンチ』1866年01月号、『ジャパン・パンチ』1866年10月号 各2点計4点
19	画像借用	株式会社増進堂	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」、「メンザレ号の救助」、「おれがついている……すぐ後ろにだ」各1点計3点
20	画像借用	専修大学松戸中学校・高等学校	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」、「社交界に出入りする紳士淑女」、「メンザレ号の救助」各1点計3点
21	画像借用	株式会社マイナビ	川崎市写真コンクール 1点
22	画像借用	(個人)	「浅野総一郎地先埋立予定地内池上家所有地実測図」1点
23	画像借用	ブルーシープ株式会社	『画図百鬼夜行』（前編・陰）やまびこ、『画図百鬼夜行』（前編・陰）天狗、『画図百鬼夜行』（前編・陽）幽霊 各1点計3点
24	画像借用	神奈川県立歴史博物館	小杉等々力論争判決及地図 其ノ一 2点、小杉・等々力論争判決書附属地図写 1点、武蔵国多摩郡下石原宿・同国橋樹郡菅村郡境論裁許絵図（下石原訴訟菅村より川欠跡地相争志水川限り郡境之旨申之菅村答候者玉川の中央郡境之段申之ニ付境論の裁許絵図）2点 計5点
25	画像借用	株式会社 Gakken	加藤悦郎「巷説行革風景」2点
26	画像借用	株式会社アフロ	加藤悦郎「巷説行革風景」2点
27	画像借用	横浜市歴史博物館	横浜村海辺新開場見立絵図（武州久良岐郡横浜村新開見立場水地凡10町歩余）1点
28	画像借用	那覇文化芸術劇場なはーと	佐藤惣之助肖像 2点
29	画像借用	株式会社増進堂	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」1点
30	画像借用	東京藝術大学 芸術未来研究場 共創拠点推進機構 こと？こと！かわさき	ポール・コラン《アンドレ・レノー》、安田靉彦《小鏡子》、ロートレック《ジャヌ・アヴリル》、ロートレック《ディヴァン・ジャポネ》、デイヴィッド・ホックニー《屋下がりのスイミング》 各1点計5点
31	画像借用	都市出版株式会社	砂利鉄道時代の南武線写真 2点
32	画像借用	川崎市まちづくり公社	川崎市写真コンクール 2点
33	画像借用	青葉図書株式会社	ジョルジュ・ピゴー「メンザレ号の救助」2点
34	画像借用	株式会社さくら舎	ジョルジュ・ピゴー「メンザレ号の救助」1点
35	画像借用	神奈川県立歴史博物館	武蔵国多摩郡下石原宿・同国橋樹郡菅村郡境論裁許絵図（下石原訴訟菅村より川欠跡地相争志水川限り郡境之旨申之菅村答候者玉川の中央郡境之段申之ニ付境論の裁許絵図）2点
36	画像借用	株式会社山川出版社	ジョルジュ・ピゴー「魚釣り遊び」1点

No.	利用区分	利用先	申請資料・作品名（作家名）
37	画像借用	秋田県立博物館	『東京パック』第4次（第18巻第1号）2点
38	画像借用	株式会社神奈川新聞社	川崎市写真コンクール 1点
39	熟覧	佐賀大学	安田鞞彦《法隆寺金堂壁画 模写》2点
40	画像借用	鯖江市 高年大学	ジョルジュ・ピゴ「魚釣り遊び」1点
41	画像借用	清泉女学院中学高等学校	ジョルジュ・ピゴ「魚釣り遊び」2点
42	画像借用	株式会社オルタスジャパン	『画図百鬼夜行』（前編・陽）姑獲鳥 1点
43	画像借用	株式会社増進堂	ジョルジュ・ピゴ「魚釣り遊び」、「メンザレ号の救助」、「社交界に出入りする紳士淑女」各1点計3点
44	画像借用	東京法令出版株式会社	ジョルジュ・ピゴ「社交界に出入りする紳士淑女」、「難曲」、「魚釣り遊び」各1点計3点
45	画像借用	東京法令出版株式会社	ジョルジュ・ピゴ「魚釣り遊び」1点
46	画像借用	株式会社 bowl company	川崎市写真コンクール 2点
47	画像借用	株式会社 NHK エデュケーション	安田鞞彦「埴輪」4点
48	画像借用	株式会社ディレクションズ	『北斎漫画』三編 4点、十編 2点、ジャパンプンチ 4点計10点
49	画像借用	株式会社東洋経済新報社	川崎市写真コンクール 3点
50	画像借用	公益財団法人 常陽藝文センター	古筆手鑑 3点
51	画像借用	千葉市立郷土博物館	ジョルジュ・ピゴ「魚釣り遊び」1点
52	画像借用	読売新聞富山支局	川崎市写真コンクール 10点
53	画像借用	国際日本文化研究センター	『画図百鬼夜行』（前編・陽）姑獲鳥 1点
54	画像借用	川崎市男女共同参画センター	川崎市写真コンクール 3点
55	画像借用	土浦市立博物館	古筆手鑑 4点
56	画像借用	一般社団法人 3710Lab（みなとラボ）	桑原史成「水俣 漁村部落の茂道」1点
57	画像借用	テレビ朝日映像株式会社	川崎市写真コンクール 1点
58	画像借用	四日市市環境部四日市公害と環境未来館	1965年の千鳥町の朝 1点
59	画像借用	NHK 首都圏局	宿原原駅、府中街道踏切を通過する南武線電車、津田山駅から緑ヶ丘霊園を望む、津田山のヒューム管工場、南部鉄道図絵（複製）、南部鉄道沿線案内図（複製）、府中街道踏切を通過する南武線電車 各1点計7点
60	画像借用	株式会社小学館	ジョルジュ・ピゴ「魚釣り遊び」2点
61	画像借用	株式会社オールアバウト	川崎市写真コンクール 1点
62	画像借用	土浦市立博物館	古筆手鑑 2点
63	画像借用	株式会社オールアウト	佐藤惣之助肖像 1点
64	画像借用	（個人）	『ジャパンプンチ 1866年1月号』、『チャールズ・ワーグマン作品写真帖』ロイヤルプリティッシュホテル 各1点計2点
65	画像借用	株式会社交通新聞社	六郷蒸気車鉄道之図、森家文書玉川最初鉄道橋之全図、鉄道御用六郷橋御普請所 各1点計3点
66	画像借用	株式会社山川出版社	ジョルジュ・ピゴ「メンザレ号の救助」2点
67	画像借用	株式会社 エディット	ジョルジュ・ピゴ「メンザレ号の救助」、「魚釣り遊び」各2点計4点
68	熟覧	東京理科大学	「日本への脱出～ユダヤ人1万キロの旅～」1点
69	画像借用	株式会社増進堂	ジョルジュ・ピゴ「魚釣り遊び」2点
70	画像借用	北京大学歴史学系	『漫画』624点
71	画像借用	株式会社増進堂	ジョルジュ・ピゴ「魚釣り遊び」、「メンザレ号の救助」、「社交界に出入りする紳士淑女」各1点計3点
72	画像借用	株式会社増進堂	ジョルジュ・ピゴ「メンザレ号の救助」1点
73	画像借用	株式会社アフロ	加藤悦郎「巷説行革風景」2点
74	画像借用	株式会社クロノクリエイト	加藤悦郎「巷説行革風景」1点
75	画像借用	国際文化財株式会社	小杉御殿図 其ノ一 1点
76	画像借用	品川区立品川歴史館	中原往還図 其ノ一 1点
77	画像借用	BJ エディターズ	川崎市写真コンクール 1点
78	画像借用	株式会社三菱 UFJ 銀行川崎支店	川崎市写真帖2点、川崎市写真コンクール15点 計17点

■被災関係画像利用 2件（画像借用2件）

No.	利用区分	利用先	申請資料・作品名（作家名）
1	画像借用	豊島区立トキワ荘マンガミュージアム	漫画原画レスキュー風景画像
2	画像借用	特定非営利活動法人 文化財保存支援機構	レスキュー関連画像 13点

調査・研究



調査・研究

1. 調査研究

< 調査 >

- ・収集作品の調査（佐藤）
- ・企画展「くらしの移り変わりー明治・大正・昭和の川崎ー」に関する資料調査（東芝未来科学館）（谷・林）
- ・宮前市民館市民自主学級「宮前を知ろう 歩こう 楽しもう」に関する資料調査及び聞き取り調査（本遠寺）（谷）
- ・オンライン展「路地の記憶 ヒップホップ的なるものの社会史」に関する聞き取り調査（霜村）
- ・企画展「爆誕！！かわさき100年物語」に関する資料調査（鈴木勇）
- ・企画展「ニヶ領用水展」に関する資料調査（霜村・鈴木綾）
- ・令和7年度企画展に関する資料調査（霜村）
- ・令和7年度企画展に関する資料調査（鈴木勇）
- ・令和7年度企画展に関する資料調査（川崎市大山街道ふるさと館）（林・鈴木綾）
- ・令和7年度企画展に関する資料調査（中野）
- ・収集に関する事前調査（林・鈴木勇）

2. 出版

『川崎市市民ミュージアム紀要』第37集

- ・論文「川崎市の誕生とその市域」（鈴木勇）
- ・研究ノート「川崎におけるストリートカルチャーの平成史」（霜村）

< 寄稿 >

- ・「戦前川崎市域の競馬場ー川崎・丸子・登戸・大師ー」『多摩のあゆみ』（194） 2024年5月（鈴木勇）
- ・「書評「松本洋幸・大西比呂志編著『首都圏形成の戦後史 計画・開発と自治体』」『国史学』（241） 2024年5月（鈴木勇）
- ・神奈川県博物館協会編. 参加記「展示リニューアルを経てーより魅力ある展示の実現に向けた「横浜みなと博物館」の試みーに参加して」『神奈川県博物館協会会報』（96号） 2025年3月（菊地）
- ・「マンガ・アニメに見る日本ラグビーの21世紀20年史」『昭和女子大学文化史研究』（28） 2025年3月（霜村）

3. 職員の派遣

- 7月4日 「水損資料レスキューー川崎市市民ミュージアムの被災収蔵品ー」国立歴史民俗博物館 全国歴史民俗系博物館協議会 令和6年度年次集会（第10回）（谷）
- 8月10日 「夏休みふるさと発見講座「家庭でつくられていたお茶を飲んでみよう！」」川崎市大山街道ふるさと館 企画展「くらしの移り変わりー明治・大正・昭和の川崎ー」関連講座（菊地・谷）
- 8月20日 「川崎大師への旅」川崎大師夏期講座（鈴木勇）
- 8月21日、8月22日、8月23日、8月26日
「川崎市市民ミュージアムの被災収蔵品レスキュー」東海大学松前記念館〈歴史と未来の博物館〉博物館実習1（菊地・谷）
- 10月27日 令和6年度高津市民館平和・人権・男女平等推進学習Ⅰ「畏・怖・恐ーオソレを追究してみよう」第5回「若者たちはなぜダークファンタジーに魅かれるの？」（霜村）
- 10月31日、12月26日、3月6日
川崎市史市制100周年記念版編集懇談会（鈴木勇）
- 11月24日 「多摩川の筏流しと砂利採取」多摩区郷土史入門講座（鈴木勇）
- 11月24日 「近世・近代における宮前の教育」本遠寺 令和6年度宮前市民館市民自主学級「宮前を知ろう 歩こう 楽しもう」（谷）
- 11月27日 「令和元年東日本台風によるコレクション被災ー川崎市市民ミュージアムでの写真レスキューについてー」共立女子大学「文化資源学」（中野）
- 12月1日 「産業の変遷」かわさき産業ミュージアム地域史講座（鈴木勇）
- 12月12日 全国美術館会議 広報委員会会合（杉浦）

- 12月20日 「川崎市市民ミュージアム被災収蔵品レスキューについて」第35回保存フォーラム(佐藤)
- 12月21日 「高津で養豚は普及したか?—明治初期における協救社の養豚事業と高津区域—」大山街道ふるさと館「高津・大山街道探求講座」(菊地)
- 1月20日 全国美術館会議 広報委員会会合(杉浦)
- 1月22日 「メートル法成立と川崎市の対応」(川崎市計量協会令和7年「初春講演会」)(菊地)
- 1月25日 「日吉地区と川崎市-日吉村との合併経緯」令和6年度幸区役所地域課題対応事業 郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業「歴史講座」(菊地)
- 1月26日 「川崎をかける鉄道—南武線と軍需工業都市の展開—」宮前区区民活動支援コーナー みやまえまちづくり協議会 資金支援団体「宮前を知る会」第4回講座(谷)
- 2月9日 「幕末期における川崎の磯付村と荏原郡羽田村—漁業争論と郡境・県境—」(菊地)
- 2月13日、2月14日、2月17日、2月18日
「川崎市市民ミュージアムの被災収蔵品レスキュー」東海大学松前記念館〈歴史と未来の博物館〉博物館実習1(菊地・谷)
- 3月22日 「川崎と沖縄を結んだ佐藤惣之助」東海道かわさき宿交流館(佐藤)

4. 研修

- 5月10日 令和6年度神奈川県博物館協会第1回研修会 特別展「近代輸出漆器のダイナミズム—金子皓彦コレクションの世界—」解説と見学 神奈川県立歴史博物館(谷・菊地)
- 7月12日 令和6年度神奈川県博物館協会第2回研修会「デジタルアーカイブズの運用と課題に関して」(菊地・清瀧)
- 10月10日 令和6年度神奈川県博物館協会第3回研修会「展示リニューアルを経て—より魅力ある展示の実現に向けた「横浜みなと博物館」の試み—」(菊地・松本)
- 11月1日 東京文化財研究所第58回オープンレクチャー 「かたちを見る、かたちを読む —データベースにおける検索とキーワードの関係について—」(菊地)
- 11月27日~29日
第72回全国博物館大会(佐藤)
- 11月29日 「令和6年度独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター研修 民俗資料の応急処置ワークショップ」(鈴木綾)
- 12月4日 川崎市 令和6年度ウェブアクセシビリティ研修 基礎編・実践編(鋒山・竹本・榎本・田中沙)
- 12月13日 令和6年度神奈川県博物館協会第4回研修「周年事業のあれこれ~動物園・水族館・博物館の事例紹介~」(菊地)
- 2月8日 令和6年度神奈川県博物館協会第5回研修「博物館と学校連携について~博物館の使い方~」(菊地・松本)
- 3月7日 全国美術館会議 第39回学芸員研修会(佐藤)

5. 視察

- 12月10日 東洋美術学校 学外研修
- 12月14日 大川美術館(中野)
- 1月30日~31日
鳥取県立美術館、足立美術館(中野)
- 2月27日 兵庫県立兵庫津ミュージアム、大阪府立近つ飛鳥博物館(林)

広報



広報〈広報誌の発行〉



IN ACTION

川崎市市民ミュージアムインフォメーション誌

第1号 2024年6月20日発行

第2号 2025年11月29日発行

当館の現在の活動をお知らせするための広報誌を昨年度の初回特別号に続き、第1号・第2号を発行。

また、前号で好評だった、くぼたまこと氏による「天体戦士サンレッド N」の第2弾、第3弾を掲載した。

広報〈掲載メディア〉

1. 展覧会

展覧会名	No.	種別	媒体社名	媒体名	日付
くらしの移り変わり ー明治・大正・昭和の川崎ー	1	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2024/5/24
	2	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/5/24
	3	フリーペーパー	川崎市大山街道ふるさと館	ふるさと館だより No.76	2024/5/27
	4	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/5/28
	5	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/5/28
	6	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/5/28
	7	その他	川崎市	かわさき市政だより 6月号	2024/6/1
	8	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/6/5
	9	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/6/5
	10	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/6/5
	11	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネットTAM 情報掲示板	2024/6/5
	12	Web	株式会社イベントバンク	イベントバンク	2024/6/6
	13	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 7月号	2024/6/13
	14	TV	イツ・コミュニケーションズ株式会社	イツコム地モト NEWS	2024/6/19
	15	Web	川崎市市民文化局文化振興室	ART FOR ALL KAWASAKI	2024/6/27
	16	新聞・Web	株式会社神奈川新聞社	カナロコ	2024/7/1
	17	Web	川崎市	教育だよりかわさき 130号	2024/7/5
	18	フリーペーパー	株式会社タウンニュース社	こどもタウンニュース	2024/7/11
	19	新聞・Web	株式会社中日新聞社	東京新聞	2024/7/12
	20	SNS	高津区役所	Co - TAKATSU (高津区役所企画課)	2024/7/16
	21	TV	イツ・コミュニケーションズ株式会社	地モト NEWS	2024/7/18
	22	サイネージ	高津区役所	高津区役所モニター広告	2024/8/1 ~ 8/31
	23	ラジオ	横浜エフエム放送株式会社	カラフルカワサキ	2024/8/4
	24	YouTube	高津区	川崎市たかつ区チャンネル	2024/8/10
	25	その他	川崎市	なかはらコアまつり	2024/8/24
	26	TV	イツ・コミュニケーションズ株式会社	地モト NEWS	2024/8/24
オンライン展覧会 「路地の記憶 ヒップホップ的なもの社会史」	1	その他	川崎市	かわさき市政だより 7月号	2024/7/01
	2	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2024/7/01
	3	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/7/01
	4	Web	川崎市	教育だよりかわさき 130号	2024/7/05
	5	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 8月号	2024/7/11
6	SNS	高津区役所	Co - TAKATSU (高津区役所企画課)	2024/7/24	
7	フリーペーパー	株式会社タウンニュース社	多摩区・麻生区版	2024/8/1	

展覧会名	No.	種別	媒体社名	媒体名	日付
オンライン展覧会 「路地の記憶 ヒップホップ 的なるものの社会史」	8	Web	株式会社タウンニュース社	多摩区・麻生区版	2024/8/1
	9	YouTube	高津区	川崎市たかつ区チャンネル	2024/8/10
	10	新聞	株式会社読売新聞 横浜支局	読売新聞 川崎地域版	2024/12/20
川崎市市制 100 周年 記念展 曾谷朝絵 Colorings	1	その他	かわさき市政だより 5月号	川崎を知って、関わって、好きになろう	2024/5/1
	2	Web	NPO 法人 studio FLAT	studio FLAT Web サイト	2024/6/25
	3	Web	サラマ・プレス倶楽部	活版印刷アラカルト	2024/7/3
	4	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/7/4
	5	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/7/4
	6	Web	株式会社イープラス	チラシミュージアム	2024/7/4
	7	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネットTAM 情報掲示板	2024/7/4
	8	Web	大日本印刷株式会社	artscape	2024/7/4
	9	Web	株式会社タウンニュース社	レアリア	2024/7/8
	10	Web	かわさきイベントアプリ	イベント情報	2024/7/8
	11	Web	株式会社丹青社	インターネットミュージアム	2024/7/8
	12	Web	川崎市	ART FOR ALL KAWASAKI	2024/7/8
	13	Web	川崎市文化財団	ぱらあーとねっと	2024/7/10
	14	Web	株式会社アートビート	TOKYO ART BEAT	2024/7/17
	15	サイネージ	川崎市	川崎駅北口	2024/7/26 ~ 8/8
	16	サイネージ	川崎市	かわさき きたテラス	2024/8/1 ~ 8/15
爆誕!! かわさき 100 年物語	17	新聞	株式会社中日新聞社	東京新聞	2024/8/5
	18	TV	株式会社テレビ神奈川	猫のひたいほどワイド	2024/8/7
	19	Web	マルクカレッジ Web サイト	マルクカレッジ川崎事業所ブログ	2024/8/13
	1	Web	株式会社タウンニュース社	レアリア	2024/8/7
	2	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/8/30
	3	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海 5 県ミュージアムおでかけガイド	2024/8/31
	4	Web	株式会社イープラス	チラシミュージアム	2024/9/4
	5	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/9/4
	6	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/9/4
	7	Web	株式会社イベントバンク	イベントバンク	2024/9/4
	8	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネットTAM 情報掲示板	2024/9/4
	9	Web	株式会社駅探	駅探	2024/9/6
	10	Web	株式会社 NTT ドコモ	dmenu ニュース	2024/9/6
	11	Web	株式会社 NTT ドコモ	goo ニュース	2024/9/6
	12	Web	かわさき市民活動センター	かわさき市民活動ポータルサイト ～応援ナビかわさき～	2024/9/9
	13	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 10月号	2024/9/10
	14	Web	川崎市	ART FOR ALL KAWASAKI	2024/9/10
	15	Web	株式会社中日新聞社	東京新聞 Web	2024/9/22
	16	Web	ビッグロープ株式会社	全国イベントカレンダー	2024/9/24
	17	Web	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス	2024/9/24
	18	その他	川崎市	かわさき市政だより 10月号	2024/10/1
	19	Web	川崎市	川崎市 Web サイト	2024/10/1
	20	Web	川崎市	川崎市 Web サイト	2024/10/1
	21	Web	スパイラル株式会社	マイ広報紙	2024/10/1
22	その他	川崎市	河川情報表示板	2024/10/11 ~ 2025/2/20	
23	Web	株式会社アットヨコハマ	かながわ 横浜観光なら アットヨコハマ	2024/10/17	
24	Web	株式会社テレビ神奈川	自治体データ放送のご紹介	2024/10/17	
25	Web	bravesoft 株式会社	イベントニュース	2024/10/17	
26	Web	一般社団法人川崎市観光協会	川崎市観光情報	2024/10/18	

展覧会名	No.	種別	媒体社名	媒体名	日付	
爆誕!! かわさき 100 年物語	27	Web	ビッグロープ株式会社	BIGLOBE 旅行	2024/10/21	
	28	新聞	株式会社読売新聞 東京本社	読売新聞	2024/10/31	
	29	ラジオ	かわさき市民放送株式会社	かわさき FM ラジオ CM	2024/11/4 ~ 11/10	
	30	Web	株式会社駅探	駅探	2024/11/20	
	31	Web	ビッグロープ株式会社	BIGLOBE 旅行	2024/12/17	
	32	Web	株式会社ゆこゆこ	ゆこゆこ	2024/12/17	
	33	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/12/25	
	34	Web	株式会社 B #	Musca 全国のミュージアム・カレンダー	2024/12/26	
	35	サイネージ	川崎市	川崎駅北口	2024/12/ 2025/1/10 ~ 1/16	
	36	サイネージ	川崎アゼリア株式会社	アゼリアビジョン	2025/1/14	
	37	TV	NHK	首都圏ネットワーク	2025/1/14	
	38	Web	合同会社 区民ニュース	中原区民ニュース	2025/1/14	
	39	Web	株式会社レッツエンジョイ東京	レッツエンジョイ東京	2025/1/17	
	40	Web	株式会社ピーストラベルプロジェクト	サスタビ	2025/1/17	
	41	TV	イツ・コミュニケーションズ株式会社	イツコム地モトニュース	2025/1/18	
	42	Web	株式会社神奈川新聞社	カナロコ	2025/2/18	
	43	新聞	株式会社読売新聞 東京本社	読売新聞	2024/10/11	
	写真の中のかわさき	1	TV	イツ・コミュニケーションズ株式会社	地モト NEWS	2025/1/18
	River / Blue 山口幸士(オンライン展覧会を含む)	1	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/10/3
		2	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/10/3
3		Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/10/3	
4		Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/10/3	
5		Web	株式会社イープラス	チラシミュージアム	2024/10/3	
6		Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネットTAM 情報掲示板	2024/10/3	
7		Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネットTAM 情報掲示板	2024/10/3	
8		Web	大日本印刷株式会社	artscape	2024/10/3	
9		Web	東海地区博物館連絡協議会	東海 5 県ミュージアムおでかけガイド	2024/10/4	
10		Web	株式会社駅探	駅探 LOCAL	2024/10/5	
11		Web	株式会社駅探	駅探 LOCAL	2024/10/5	
12		Web	株式会社 NTT ドコモ	goo ニュース	2024/10/5	
13		Web	株式会社 NTT ドコモ	goo ニュース	2024/10/5	
14		Web	イツ・コミュニケーションズ株式会社	川崎市イベント情報	2024/10/7	
15		Web	イツ・コミュニケーションズ株式会社	川崎市イベント情報	2024/10/7	
16		Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/10/10	
17		Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/10/10	
18		フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 11 月号	2024/10/11	
19		Web	アクトインディ株式会社	いこーよ	2024/10/17	
20		Web	アクトインディ株式会社	いこーよ	2024/10/24	
21		Web	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス	2024/10/24	
22		Web	株式会社アットヨコハマ	かながわ 横浜観光なら アットヨコハマ	2024/10/24	
23		Web	ビッグロープ株式会社	BIGLOBE 旅行	2024/10/24	
24		Web	ビッグロープ株式会社	BIGLOBE 旅行	2024/10/24	
25		Web	株式会社ゆこゆこ	ゆこゆこ	2024/10/24	
26		Web	オリジナル株式会社	タイムアウト東京	2024/11/12	
27		新聞	株式会社神奈川新聞社	神奈川新聞	2024/11/15	
28		Web	カルチュアコンビニエンスクラブ	美術手帖 Web	2024/11/18 ~ 12/1	
29		駅広告	株式会社小田急エージェンシー	小田急線登戸駅	2024/11/22 ~ 11/28	

展覧会名	No.	種別	媒体社名	媒体名	日付
River / Blue 山口幸士(オンライン展覧会を含む)	30	その他	川崎市	河川情報表示板	2024/11/22 ～11/28
	31	その他	川崎市	かわさき市政だより 1月号	2024/12/20
	32	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 2月号	2025/1/14
	33	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2025/1/16
オンライン展覧会 「紙すくひと」	1	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 12月号	2024/11/13
	2	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2024/11/14
	3	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/11/14
	4	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/11/14
	5	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネットTAM 情報掲示板	2024/12/12
	6	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/12/12
	7	Web	株式会社イープラス	チラシミュージアム	2024/12/12
	8	Web	大日本印刷株式会社	artscape	2024/12/12
	9	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/12/25
	10	Web/ フリーペーパー	株式会社サンケイリビング新聞社	LIVING 田園都市	2024/12/27
	11	Web	株式会社 JDN	JDN	2025/1/7
	12	Web	国立国会図書館	Current Awareness Portal	2025/1/8
	13	Web	bravesoft 株式会社	イベントニュース	2025/1/17
	14	その他	川崎市	かわさき市政だより 3月号	2025/3/1
ニヶ領用水展	1	Web/ フリーペーパー	川崎市立図書館	かわさき図書館だより 第65号	2024/10/20
	2	Web/ フリーペーパー	川崎市立図書館	かわさき図書館だより 第66号	2025/2/1
	3	TV	イツ・コミュニケーションズ株式会社	地モト NEWS	2025/2/11
第58回 かわさき市美術展	1	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/7/4
	2	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2024/7/4
	3	その他	川崎市	かわさき市政だより 8月号	2024/8/1
	4	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 9月号	2024/8/8
	5	Web	公益財団法人 川崎市文化財団	ぱらあーとねっと	2024/8/21
	6	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 1月号	2024/12/10
	7	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2025/1/16
	8	Web	株式会社駅探	駅探 LOCAL	2025/1/27
	9	Web	ビッグロブ株式会社	BIGLOBE 旅行	2025/1/27
	10	Web	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス	2025/1/27
	11	Web	株式会社ゆこゆこ	ゆこゆこ	2025/1/27
	12	その他	川崎市	かわさき市政だより 2月号	2025/2/1
	13	Web	株式会社レッツエンジョイ東京	レッツエンジョイ東京	2025/2/7
	14	TV	YOUテレビ株式会社	地域情報番組 MyYou !	2025/2/10 ~ 2/16
	15	Web	神奈川新聞社	カナロコ	2025/2/15
	16	TV	イツ・コミュニケーションズ株式会社	地モト NEWS	2025/2/17
	17	フリーペーパー	株式会社タウンニュース社	多摩区・麻生区版	2025/2/21
	18	Web	株式会社ユーザベース	NewsPicks	2025/2/25
	19	フリーペーパー	株式会社タウンニュース社	川崎区・幸区版 / 宮前区版	2025/2/28
	20	フリーペーパー	株式会社タウンニュース社	川崎区・幸区版 / 宮前区版 / 中原区版 / 多摩区・麻生区版 / 高津区版	2025/2/28

2. 上映

事業名	No.	種別	媒体社名	媒体名	日付
映画監督 岡本喜八生誕 100年!映画とライブで ジャズ大名	1	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネット TAM 情報掲示板	2024/7/17
	2	Web	株式会社イープラス	チラシミュージアム	2024/7/17
	3	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海 5 県ミュージアムおでかけガイド	2024/7/18
	4	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/7/18
	5	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/7/18
	6	Web	「音楽のまち・かわさき」推進協 議会	音楽のまち・かわさき	2024/7/18
	7	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/7/24
	8	新聞	株式会社中日新聞社	東京新聞	2024/7/29
	9	フリーペーパー・Web	株式会社タウンニュース社	多摩区・麻生区版	2024/8/2
	10	フリーペーパー・折込	ロングプランニング株式会社	カンフェティ	2024/8/5
	11	Web	NPO 法人しんゆり・芸術のまちづ くり 事務局	しんゆり・芸術のまち	2024/8/6
	12	フリーペーパー・Web	株式会社エリアブレイン	MYTOWN	2024/8/8
	13	ロビープロモーション	イオンエンターテイメント株式会社	イオンシネマ (新百合ヶ丘、多摩セン ター、海老名、座間)	2024/8/9 ~ 8/22
	14	ラジオ	かわさき市民放送株式会社	かわさき FM 79.1MHz	2024/8/20
	15	新聞	株式会社読売新聞 東京本社	読売新聞	2024/8/22
	16	その他	川崎市	なかはらコアまつり	2024/8/24
	アニメ あらかると! いろいろ色の アニメーション	17	Web	株式会社ロコっち	ロコっち 新百合ヶ丘
1		Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2025/2/5
2		Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネット TAM 情報掲示板	2025/2/5
3		Web	株式会社イープラス	チラシミュージアム	2025/2/5
4		Web	アクトインディ株式会社	いこーよ	2025/2/5
5		Web	株式会社タウンニュース社	レアリア	2025/2/6
6		Web	東海地区博物館連絡協議会	東海 5 県ミュージアムおでかけガイド	2025/2/6
7		フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 3月号	2025/2/7
8		Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2025/2/10
9		Web	無声映画振興会	無声映画振興会 Web サイト	2025/2/11
10		Web	株式会社駅探	駅探 LOCAL	2025/2/18
11		Web	ビッグロブ株式会社	BIGLOBE 旅行	2025/2/18
12		Web	株式会社ジョルテ	Eventia	2025/2/18
13		Web	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス	2025/2/18
14		Web	合同会社 区民ニュース	麻生区民ニュース	2025/2/18
15	Web	株式会社アットヨコハマ	かながわ 横浜観光なら アットヨコハマ	2025/2/18	
16	新聞	株式会社神奈川新聞社	神奈川新聞	2025/2/26	

3. 教育普及

イベント名	No.	種別	媒体社名	媒体名	日付
ゆたかな学びの場へようこそ ー川崎市市民ミュージアム講座ー	1	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海 5 県ミュージアムおでかけガイド	2024/8/31
	2	その他	川崎市	かわさき市政だより 9月号	2024/9/1
	3	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/9/5
	4	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/9/5
	5	Web	株式会社イベントバンク	イベントバンク	2024/9/6
	6	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネット TAM 情報掲示板	2024/9/6
	7	Web	株式会社イープラス	チラシミュージアム	2024/9/6
	8	Web	株式会社駅探	駅探 LOCAL	2024/9/6
	9	Web	株式会社 NTT ドコモ	dmenu ニュース	2024/9/6

イベント名	No.	種別	媒体社名	媒体名	日付
ゆたかな学びの場へようこそ ー川崎市市民ミュージアム講座ー	10	Web	株式会社 NTT ドコモ	goo ニュース	2024/9/6
	11	新聞	株式会社中日新聞社	東京新聞	2024/9/30
	12	その他	川崎市	河川情報表示板	2024/10/4 ~ 10/17
	13	Web	株式会社アットヨコハマ	かながわ横浜観光なら アットヨコハマ	2024/10/17
	14	Web	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス	2024/10/24
	15	Web	ビッグロープ株式会社	BIGLOBE 旅行	2024/10/24
さわれるシネマ 染めてお絵描き! 映画のフィルムでアニメーションを つくってみよう	1	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/10/17
	2	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/10/17
	3	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネットTAM 情報掲示板	2024/10/17
	4	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2024/10/18
	5	Web	株式会社 NTT ドコモ	Goo ニュース	2024/10/19
	6	Web	株式会社 駅探	駅探 LOCAL	2024/10/19
	7	Web	イツ・コミュニケーションズ株式会社	川崎市イベント情報	2024/10/19
	8	Web	アクトインディ株式会社	いこーよ	2024/10/22
	9	Web	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス	2024/10/24
史跡めぐり ー高津の二ヶ領用水を歩くー	1	Web	日本博物館協会	日本博物館協会 Web サイト	2024/12/11
	2	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2024/12/12
	3	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2024/12/12
	4	Web	株式会社イープラス	チラシミュージアム	2024/12/12
	5	Web	株式会社イベントバンク	イベントバンク	2024/12/12
	6	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネットTAM 情報掲示板	2024/12/12
	7	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2024/12/13
	8	Web	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス	2024/12/17
	9	Web	ビッグロープ株式会社	BIGLOBE 旅行	2024/12/17
	10	Web	株式会社アットヨコハマ	かながわ横浜観光なら アットヨコハマ	2024/12/17
	11	Web	株式会社 NTT ドコモ	dmenu ニュース	2024/12/25
	12	Web	株式会社 NTT ドコモ	goo ニュース	2024/12/25
	13	新聞	株式会社読売新聞 東京本社	読売新聞	2025/1/9
	14	Web	株式会社 駅探	駅探 LOCAL	2025/1/9
	15	Web	株式会社レッツエンジョイ東京	レッツエンジョイ東京	2025/2/7
コンサバターはモノの探偵!? よく見て・調べて・発見しよう	1	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネットTAM 情報掲示板	2025/1/22
	2	Web	株式会社イベントバンク	イベントバンク	2025/1/22
	3	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2025/1/23
	4	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2025/1/23
	5	Web	株式会社イープラス	チラシミュージアム	2025/1/24
	6	Web	株式会社 駅探	駅探 LOCAL	2025/1/27
	7	Web	ビッグロープ株式会社	BIGLOBE 旅行	2025/1/27
	8	Web	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス	2025/1/27
	9	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2025/1/29
	10	新聞	株式会社中日新聞社	東京新聞	2025/2/3
	11	Web	株式会社タウンニュース社	中原区版	2025/2/7
	12	フリーペーパー	株式会社タウンニュース社	中原区版	2025/2/7

4. その他

内容	No.	種別	媒体社名	媒体名	日付
施設関連	1	Web	株式会社タウンニュース社	タウンニュース 政治の村	2024/4/1
	2	Web	株式会社タウンニュース社	タウンニュース 高津区版	2024/4/9
	3	Web	株式会社タウンニュース社	タウンニュース 幸区版、中原区版、宮前区版	2024/4/12
	4	フリーペーパー	株式会社タウンニュース社	多摩区・麻生区版	2024/4/19
	5	Web	株式会社タウンニュース社	多摩区・麻生区版	2024/4/19
	6	フリーペーパー	株式会社タウンニュース社	タウンニュース 多摩区・麻生区版	2024/4/19
	7	Web	株式会社タウンニュース社	タウンニュース 多摩区・麻生区版	2024/4/19
	8	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 6月号	2024/5/14
	9	フリーペーパー	NPO 法人あさお市民活動サポートセンター	やまゆりニュース vol.43	2024/6/1
	10	Web	川崎市	ART FOR ALL KAWASAKI	2024/6/27
	11	ラジオ	かわさき市民放送株式会社	かわさき FM 79.1MHz	2024/7/19
	12	Web	株式会社タウンニュース社	高津区版	2024/12/13
川崎市市民ミュージアム オンラインショップ	1	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 5月号	2024/4/11
	2	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 4月号	2025/3/12
IN ACTION	1	Web	川崎市	ART FOR ALL KAWASAKI	2024/6/27
	2	SNS	高津区役所	Co-TAKATSU (高津区役所企画課)	2024/7/23
	3	その他	株式会社玄光社	『イラストレーション』No.245	2025/1/18
旧川崎市市民ミュージアム お別れイベント 「光と音とアートな館謝祭」	1	フリーペーパー	川崎市文化財団	かわさきアートニュース 3月号	2025/2/7
	2	その他	川崎市	かわさき市政だより 3月号	2025/3/1
	3	Web	NHK	首都圏 NEWS WEB	2025/3/4
	4	TV	NHK	首都圏 NEWS	2025/3/4
	5	Web	株式会社中日新聞社	東京新聞 Web	2025/3/5
	6	Web	東海地区博物館連絡協議会	東海5県ミュージアムおでかけガイド	2025/3/5
	7	Web	株式会社 NTT ドコモ	dmenu ニュース	2025/3/5
	8	Web	株式会社 NTT ドコモ	goo ニュース	2025/3/5
	9	Web	マイクロソフト	msn	2025/3/5
	10	Web	川崎市	かわさきイベントアプリ	2025/3/14
	11	Web	川崎市生涯学習財団	川崎市生涯学習財団 Web サイト	2025/3/14
	12	Web	トヨタ・企業メセナ協議会	ネット TAM 情報掲示板	2025/3/14
	13	Web	アクトインディ株式会社	いこーよ	2025/3/14
	14	Web	株式会社 KADOKAWA	ウォーカープラス	2025/3/14
	15	新聞	神奈川新聞社	神奈川新聞	2025/3/27
	16	Web	株式会社神奈川新聞社	カナロコ	2025/3/28
	17	Web	NHK	首都圏 NEWS	2025/3/29
	18	Web	株式会社神奈川新聞社	カナロコ	2025/3/29
	19	Web	株式会社全国新聞ネット (PNJ)	47NEWS	2025/3/29
	20	Web	株式会社 mediba	au Web ポータル	2025/3/29
	21	Web	武蔵小杉ライフ	武蔵小杉ブログ	2025/3/29
	22	YouTube	武蔵小杉ライフ	武蔵小杉ライフ公式チャンネル	2025/3/30
	23	YouTube	株式会社神奈川新聞社	KANAGAWA JPNEWS	2025/3/30

資料



令和6年度歳出予算（川崎市市民ミュージアム関連）

単位：千円

事業名等	予算額	備考
市民ミュージアム事業費	898,293	
市民ミュージアム施設管理経費	121,426	
01 報酬	2,148	会計年度任用職員報酬
08 旅費	455	普通旅費等
10 需用費	26,720	電気料、水道料等
11 役務費	337	電話料、郵便料等
12 委託料	80,245	旧市民ミュージアム施設管理委託料等
13 使用料及び賃借料	11,307	市民ミュージアムの土地借上料等
18 負担金補助及び交付金	214	博物館・美術館関係団体会費等
市民ミュージアム運営事業費	490,281	
07 報償費	1,368	かわさき市美術展賞賜金等
10 需用費	707	修繕料等
11 役務費	3,329	保険料
12 委託料	449,076	市民ミュージアム学芸業務委託料、収蔵品管理業務委託料等
13 使用料及び賃借料	3	会場借上料
17 備品購入費	35,750	展示用備品購入費等
22 償還金、利子及び割引料	48	映像ホール特別入場券の払戻金
市民ミュージアム収蔵品修復事業費	247,565	
08 旅費	207	ボランティア旅費
11 役務費	5	ボランティア保険料
12 委託料	225,847	収蔵品修復委託料
17 備品購入費	1	
18 負担金補助及び交付金	21,505	外部支援団体の技術的支援に対する負担金
市民ミュージアム施設整備事業費	3,960	
14 工事請負費	3,960	緊急対応経費
市民ミュージアム施設事業費	35,061	
13 使用料及び賃借料	35,061	市民ミュージアムの家屋借上料 (R4～R12債務負担)

旧施設概要（2023年10月仮設事務所に移転）

敷地面積	25,358㎡
建築面積	8,386㎡
延床面積	19,542㎡
常設展示室	2,551㎡
博物館展示室	1,491㎡
企画展示室	1,334㎡
企画展示室 1	597㎡
企画展示室 2	590㎡
アートギャラリー	1,060㎡
ミュージアムギャラリー1・2	147㎡（82㎡+ 65㎡）
逍遙展示空間	747㎡
映像ホール	342㎡（266席）
ミニホール（椅子席・ビデオのみ）	57㎡（40名）
研修室 1（机・椅子固定）	70㎡（24名）
研修室 2	60㎡（30名）
研修室 3	56㎡（36名）
収蔵庫	2,433㎡
	（9室、前室を含む）
その他	12,083㎡
ミュージアムショップ	40㎡
ラウンジ	62席
身障者設備	
トイレ	5ヶ所
車いす	4台
乳幼児設備	
ベビーベッド	2台
授乳室	1室
ベビーカー	3台

指定文化財

神奈川県指定 1件	
鰐口 1口	
川崎市指定 24件	
紙本墨画淡彩仙女図 2幅	
青銅製鰐口 1口	
古筆手鑑「披香殿」 1帖	
後北条氏の虎の印判状（永禄元年）	1通
後北条氏の虎の印判状（永禄7年）	1通
後北条氏の虎の印判状（天正15年）	1通
関東下知状 附 極札 1枚 1通	
板碑 1基	
有馬古墓群後谷戸グループ古墓出土火葬骨蔵器	
附 坏 19箇 3組 3箇	
有馬古墓群台坂上グループ古墓出土火葬骨蔵器	
附 簪状骨製品 1本 3組 7箇	
生田古墓群生田 8601番地古墓出土火葬骨蔵器	
附 鹿角製刀子柄 1本 2組 4箇	
生田古墓群鴛鴦沼古墓出土火葬骨蔵器	
附 鉄板状製品 1枚 1組 2箇	
菅生古墓群長沢 1822番地古墓出土火葬骨蔵器	2組 4箇
野川古墓群野川南耕地 A地点古墓出土火葬骨蔵器	
附 鉄板状製品 1枚 鉄釘 13本 1組 2箇	
稗原古墓群 A地点古墓出土火葬骨蔵器	
附 和銅開竇 1枚 1組 2箇	
細山坂東谷古墳出土火葬骨蔵器	
附 鉄板状製品 1枚 状骨製品 2本	
无射志国荏原評銘文字瓦 1点	
万福寺遺跡群縄文時代草創期出土品 一括	
宿河原縄文時代低地遺跡出土品 一括	
下原遺跡縄文時代後・晩期出土品 一括	
梶ヶ谷神明社上遺跡出土品 一括	
黒川の獅子頭 3頭	
大師河原の漁撈具 一括	
鷺ヶ峰遺跡旧石器時代出土品 一括	

設計

建築設計者	（株）計画連合（担当 菊竹清訓）
展示設計者	（株）トータルメディア開発研究所

総工費（当時）

建築工事費	88億円
展示工事	23億円
資料収集	21億円
運営費	10億円
合計	約 150億円

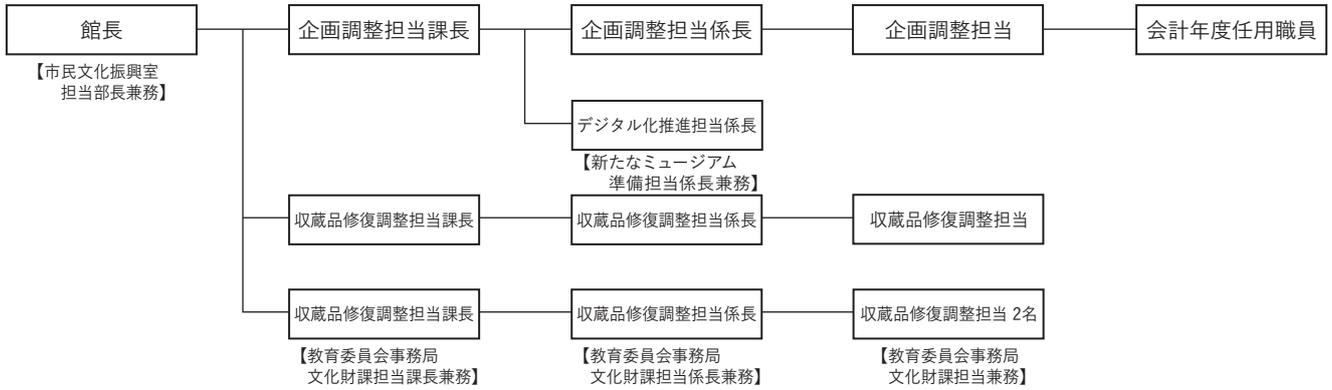
収蔵品

令和 6 年度分	
寄贈	97 点

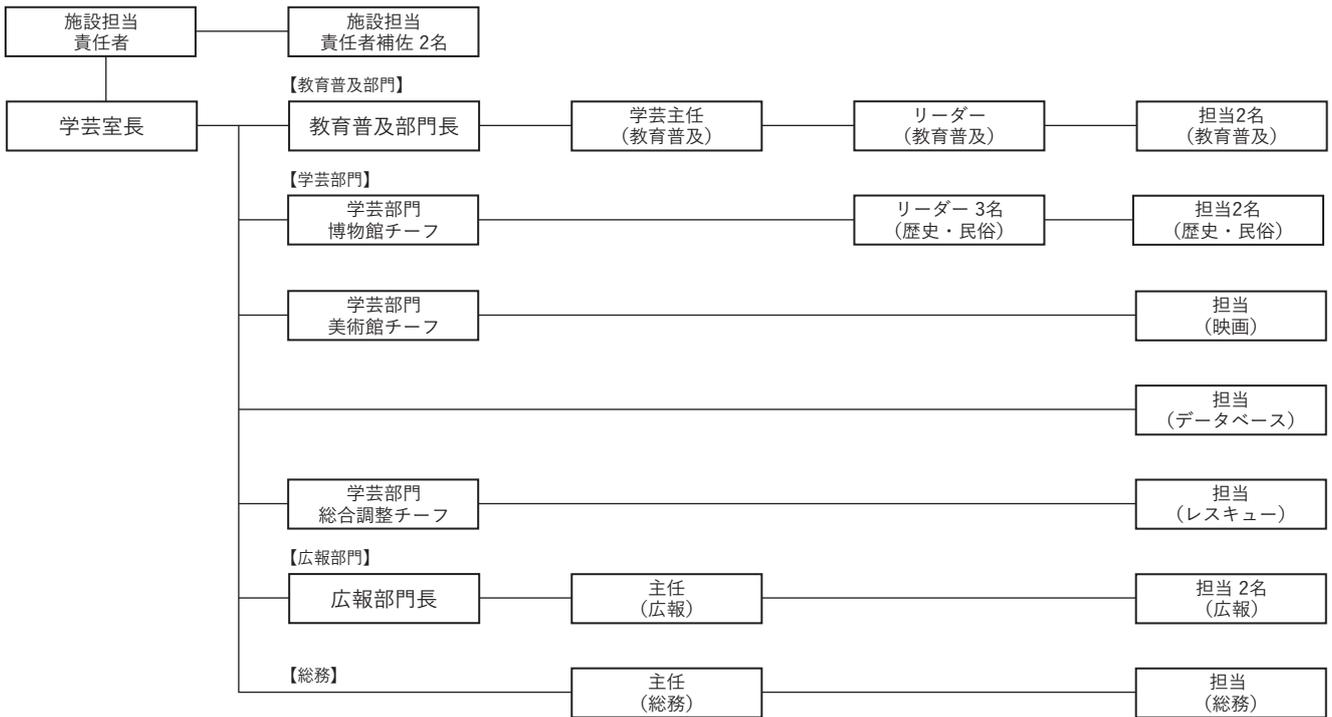
分野	収蔵品総数	収蔵品内訳	
		作品・アーカイブズ 資料・図書	寄託品
歴史	42,377	39,696	2,681
民俗	13,981	13,951	30
考古	72,072	72,053	19
美術文芸	18,120	18,107	13
グラフィック	11,037	11,037	0
写真	33,029	33,029	0
漫画	74,503	74,503	0
映画	13,301	12,808	493
映像	27,238	27,238	0
合計	305,658	302,422	3,236

（令和 6 年 12 月 31 日現在）

【川崎市執行体制】



【受託事業者執行体制】



川崎市市民文化局 川崎市市民ミュージアム

(2024年4月から2025年3月まで)

館長	蛭川 泰行
企画調整担当課長	前田 憲造
企画調整担当係長	山崎 千加子
デジタル化推進担当係長	植木 雅之 【新たなミュージアム準備担当係長兼務】
企画調整担当	立石 諒太
会計年度任用職員	友安 正実
収蔵品修復調整担当課長	磯崎 茂
収蔵品修復調整担当係長	奥沢 拓郎
収蔵品修復調整担当	佐藤 尚樹
収蔵品修復調整担当課長	竹下 研 【教育委員会事務局文化財課課長兼務】
収蔵品修復調整担当課長補佐	栗田 一生 【教育委員会事務局文化財課課長補佐兼務】
収蔵品修復調整担当係長	岡本 寛治 【教育委員会事務局文化財課担当係長兼務】
収蔵品修復調整担当	櫻井 はるえ 【教育委員会事務局文化財課兼務】
収蔵品修復調整担当	榊 しおり 【教育委員会事務局文化財課兼務】

受託事業者

(2024年4月から2025年3月まで)

施設担当責任者	丸山 圭
施設担当責任者補佐	尾島 孝
施設担当責任者補佐	入佐 友弥

学芸室長	佐藤 美子 【美術館チーフ兼務】
教育普及部門長	奈良本 真紀
学芸部門 博物館チーフ	鈴木 勇一郎
学芸部門 総合調整チーフ	中野 可南子
学芸主任(教育普及)	杉浦 央子
学芸主任(収蔵品データベースチーフ)	菊地 悠介 (～2月)
学芸リーダー(教育普及)	安尾 祥子
学芸リーダー(歴史・民俗)	谷 拓馬
学芸リーダー(歴史・民俗)	林 花音
学芸リーダー(歴史・民俗)	霜村 光寿
学芸リーダー(収蔵品台帳等整理)	氏家 みち江 (～8月)
学芸リーダー(保存修復)	羽生 佳代
学芸員(教育普及)	田中 唯子
学芸員(教育普及)	松本 知佳 (5月～)
学芸員(歴史・民俗)	鈴木 綾乃
学芸員(歴史・民俗)	渡部 仁美
学芸員(映画)	郷田 真理子
学芸員(保存修復)	白井 啓太 (～11月)
学芸員(データベース)	清瀧 努 (6月～)
学芸員	橋場 佑太郎 (～6月)
収蔵品レスキュー	亀上 妹以子

広報部門長	鋒山 元茂
広報主任	竹本 はるか
広報	榎本 昌代
広報	田中 沙季

総務主任	澤口 恭子
総務	木口 由紀恵 (～5月)
総務	加藤 亜弓

川崎市市民ミュージアム条例

昭和 62 年 12 月 22 日条例第 45 号

改正

平成 6 年 10 月 7 日条例第 30 号
平成 12 年 12 月 21 日条例第 78 号
平成 17 年 9 月 30 日条例第 87 号
平成 18 年 6 月 28 日条例第 53 号
平成 21 年 12 月 24 日条例第 47 号
平成 27 年 3 月 23 日条例第 2 号
平成 28 年 3 月 24 日条例第 18 号
令和 3 年 12 月 16 日条例第 81 号
令和 5 年 6 月 30 日条例第 30 号

(目的及び設置)

第 1 条 考古、歴史、民俗、美術、映像等に関する資料及び作品について収集、展示、調査研究等を行うことにより、市民の観覧、学習、研究等に資するとともに市民相互の交流を推進し、もって市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、川崎市市民ミュージアム（以下「市民ミュージアム」という。）を設置する。

(位置)

第 2 条 市民ミュージアムの位置は、川崎市麻生区上麻生 6 丁目 15 番 2 号とする。

(事業)

第 3 条 市民ミュージアムは、おおむね次の事業を行う。
(1) 考古、歴史、民俗、絵画、工芸、漫画、写真、ポスター、映像等に係る実物、複製、模型等の資料及び作品（以下「資料等」という。）の収集、保管、展示等を行うこと。
(2) 資料等を熟覧、模写、模造、拓本、撮影及び原板使用に供すること。
(3) 資料等に関する講座、講演会、映写会、研究会等を開催すること。
(4) 資料等に関する説明及び助言を行うこと。
(5) 市民の文化活動の助長、奨励及び指導を行うこと。
(6) 資料等に関する専門的及び技術的な調査研究並びに解説書、目録、年報、調査研究報告書等の作成及び頒布を行うこと。
(7) 博物館、図書館、学校、研究所その他の関係機関と協力し、刊行物及び情報の交換、資料等の相互貸借等を行うこと。

(職員)

第 4 条 市民ミュージアムに館長その他必要な職員を置く。

(損害の賠償)

第 5 条 資料等を損傷し、又は滅失させた者は、市長の指示に従いこれらを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるときは、賠償額を減額し、又は免除することができる。

(委任)

第 6 条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

この条例の施行期日は、市長が定める。（昭和 63 年 10 月 7 日規則第 85 号で昭和 63 年 11 月 1 日から施行）

附 則（平成 6 年 10 月 7 日条例第 30 号）

この条例は、平成 6 年 10 月 17 日から施行する。

附 則（平成 12 年 12 月 21 日条例第 78 号）

この条例は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 17 年 9 月 30 日条例第 87 号）

この条例は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 18 年 6 月 28 日条例第 53 号）

この条例は、平成 18 年 10 月 1 日から施行する。ただし、第 5 条及び別表第 1 の改正規定並びに別表第 2 の次に 1 表を加える改正規定（展示室及び遺囑展示空間に係る部分に限る。）は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 21 年 12 月 24 日条例第 47 号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。
(川崎市スポーツ振興審議会条例等の一部改正に伴う経過措置)
- 12 この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に教育委員会が行った処分その他の行為で、施行日においてこの条例の附則の規定による改正後の次に掲げる条例の規定により当該行為を行うべきものが市長となるものは、施行日以後においては、市長が行った処分その他の行為とみなす。
 - (1) 川崎市スポーツ振興審議会条例
 - (2) 川崎市とどろきアリーナ条例
 - (3) 川崎市体育館条例
 - (4) 川崎市スポーツセンター条例

- (5) 川崎市武道館条例
- (6) 川崎市市民ミュージアム条例
- (7) 川崎市岡本太郎美術館条例
- (8) 川崎市大山街道ふるさと館条例

附 則（平成 27 年 3 月 23 日条例第 2 号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。
 - (1) 第 16 条、第 17 条及び第 20 条の規定 平成 27 年 5 月 1 日
 - (2) 第 3 条の規定 平成 27 年 6 月 1 日
 - (3) 第 19 条の規定 平成 27 年 7 月 1 日
 - (4) 第 7 条の規定 平成 28 年 4 月 1 日
 - (5) 第 12 条、第 14 条及び第 15 条の規定 平成 28 年 5 月 1 日
 - (6) 第 2 条、第 4 条、第 11 条、第 13 条及び第 18 条の規定 平成 28 年 6 月 1 日
 - (7) 第 6 条の規定 平成 28 年 9 月 1 日
 - (8) 第 5 条の規定 平成 28 年 10 月 1 日
 - (9) 第 8 条の規定 平成 28 年 11 月 1 日

附 則（平成 28 年 3 月 24 日条例第 18 号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 3 条の次に 3 条を加える改正規定（第 3 条の 2（指定管理者に市民ミュージアムの管理を行わせることに係る部分を除く。）に係る部分に限る。）は、公布の日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の際現に効力を有する市長の行った利用許可その他の行為で、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）において改正後の条例（以下「新条例」という。）の規定により当該行為に相当する行為を行うべきものが新条例第 3 条の 2 第 1 項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）となるものは、施行日以後においては、指定管理者の行った利用許可その他の行為とみなす。
- 3 改正前の条例の規定により発行された共通利用券又は特別入場券については、新条例別表第 1 の規定にかかわらず、施行日以後引き続き使用することができる。

附 則（令和 3 年 12 月 16 日条例第 81 号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の前日に支払われた観覧料（共通利用券及び特別入場券に限る。）に係る改正前の条例第 16 条の規定による返還については、なお従前の例による。この場合において、同条ただし書中「指定管理者」とあるのは、「市長」とする。

附 則（令和 5 年 6 月 30 日条例第 30 号）

この条例は、規則で定める日から施行する。（令和 5 年 9 月 29 日規則第 61 号で令和 5 年 10 月 1 日から施行）

川崎市市民ミュージアム観覧料及び特別利用等に関する要綱

令和4年1月28日付け3川市文第930号副市長専決

(目的)

- 第1条 この要綱は、本市が川崎市市民ミュージアム条例（昭和62年12月22日条例第45号）（以下「条例」という。）第3条に規定する事業の実施に係る料金の徴収等に関し必要な事項を定めるものとする。

(観覧料)

- 第2条 市長は、川崎市市民ミュージアム（以下「市民ミュージアム」という。）が条例第3条第1号に規定する展示を行うにあたり、会場へ入場しようとする者から、観覧料を徴収することができる。
- 2 前項の観覧料の額は、1人につき2,000円の範囲内で市長が展覧会ごとに定める。

(特別利用)

- 第3条 条例第3条第2号に規定する資料等の熟覧、模写、模造、拓本、撮影及び原板使用（以下「特別利用」という。）については、川崎市財産規則（昭和39年4月1日規則第33号）第52条の規定及び次に定めるところにより行うものとする。
- 2 特別利用をしようとする者は、特別利用申込書（第1号様式）を市長に提出し、承認を受けなければならない。
- 3 市長は、特別利用を承認したときは、申請をした者に特別利用承認通知書（第2号様式）を交付する。
- 4 市長は、特別利用を承認するときは、次に掲げる条件を付することができる。
- (1) 特別利用によって得たもの（以下「模写資料等」という。）を展示し、又は出版物等に掲載するときは、市民ミュージアムの所蔵に係るものであることを適切な方法で表示すること。
- (2) 無断で模写資料等の複製、出版物等への掲載、上映、放送又はこれらに類する行為をしないこと。
- (3) 資料等を撮影したときは当該撮影によって得た画像データ等を、模写資料等を出版物等へ掲載したときは当該出版物等を本市に提供すること。
- (4) その他市長が必要と認める事項
- 5 市長は、次に掲げる資料等については、特別利用を承認しない。
- (1) 特別利用によって資料等の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるもの
- (2) 寄託された資料等で寄託者の同意を得ていないもの
- (3) 著作権が存する資料等で著作権者等の同意を得ていないもの
- (4) その他市長が特別利用することを不適当と認めるもの
- 6 特別利用に関する連帯保証人は不要とする。
- 7 市長は、第2項の承認を受けた者がその条件に違反したとき、又は違反するおそれがあるとき、その他市長が管理上の支障があると認めるときは、当該承認を取り消し、又は特別利用を制限し、若しくは停止することができる。
- 8 市長の承認を受けた者は、次に定める区分に応じ、特別利用料を利用期間内に納付しなければならない。ただし、特別の理由があると認めるときは、この限りではない。

区 分	単 位	特別利用料
熟 覧	1 点 1 日	200 円
模 写		1,000 円
模 造		1,000 円
拓 本		1,000 円
撮 影	1 点	300 円
原板使用	1 枚	2,000 円

- 9 特別利用は、市長の指示に従って行わなければならない。

(受講料及び入場料)

- 第4条 市長は、条例第3条第3号に規定する事業を行うにあたり、講座、講演会、研究会等に参加しようとする者から受講料を、映画会に入場しようとする者から入場料を徴収することができる。
- 2 前項の受講料及び入場料の額は、市長がその都度定める。

(観覧料等の減免)

- 第5条 市長は、特に必要があると認めるときは第2条第1項に規定する観覧料、第3条第8項に規定する特別利用料及び第4条第1項に規定する入場料（以下「観覧料等」という。）を次のとおり免除することができる。

(1) 観覧料及び入場料

- ア 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校その他これらに準ずる教育施設が教育課程に基づく教育活動の場合
- イ 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第7条第1項に規定する児童福祉施設が当該施設の活動の場合
- ウ 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第4項の規定による身体障害者手帳、戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条第1項又は第2項の規定による戦傷病者手帳、原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律（平成6年法律第117号）第2条第3項の規定による被爆者健康手帳、療育手帳（知的障害者の福祉の充実を図るため、児童相談所又は知的障害者更生相談所において知的障害と判定された者に対して支給される手帳で、その者の障害の程度その他の事項の記載があるものをいう。）、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条第2項の規定による精神障害者保健福祉手帳等（以下「身体障害者手帳等」という。）の交付を受けている者（これらの者の介護者を含む。）の場合

(2) 特別利用料

- ア 市又は国若しくは他の地方公共団体がその事業の用途に供することを目的とする場合
- イ 私立の博物館、美術館、図書館、学校、研究所等がその事業の用途に供することを目的とする場合
- ウ 専ら学術研究の用途に供することを目的とする場合

- 2 市長は、前項の規定によるほか、特別の理由があると認めるときは、観覧料等を減額し、又は免除することができる。
- 3 前2項の規定による観覧料等の減額又は免除を受けようとする場合は、あらかじめ市長に申請しなければならない。ただし、第1項第1号ウの場合にあっては、身体障害者手帳等の提示をもって、当該申請に代えることができる。また、第1項第2号の場合にあっては、特別利用料減免申請書（第3号様式）を使用するものとする。

（観覧料等、受講料の返還）

第6条 既に支払われた観覧料等及び第4条第1項に規定する受講料は、返還しない。ただし、次に掲げる場合は、市長はその全部又は一部を返還することができる。

- (1) 災害その他の事故により当該利用ができない場合 全額
- (2) 管理上の必要から入場を禁止し、若しくは制限し、又は特別利用の承認を取り消した場合 全額
- (3) 前2号に定めるもののほか、市長が正当な理由があると認める場合 市長が認める額

（その他）

第7条 この要綱の実施について必要な事項は、市長が定める。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

川崎市市民ミュージアム資料等収集懇談会開催運営等要綱

令和4年10月27日付け4川市ミ第288号局長専決

(趣旨)

第1条 この要綱は、川崎市市民ミュージアム資料等収集懇談会（以下「懇談会」という。）の運営に関し、必要な基本事項を定める。

(目的)

第2条 市長は、川崎市市民ミュージアムにおいて資料及び作品（以下「資料等」という。）の適正かつ公正な収集等を図るため、次に掲げる事項について、懇談会の委員の意見を求める。

- (1) 収集を予定する資料等の資料収集方針との適合性に関すること。
- (2) 収集を予定する資料等の学問的価値に関すること。
- (3) 収集を予定する資料等の芸術性に関すること。
- (4) 収集を予定する資料等の真贋性に関すること。
- (5) その他必要な事項に関すること。

(懇談会の開催)

第3条 懇談会は、次の各号の場合において開催する。

- (1) 価格が100万以上であると見込まれる資料等を購入する場合
- (2) 文化財指定が見込まれる資料等の寄贈受入や購入の場合
- (3) コレクションや一定程度まとまりのある資料等の寄贈受入で、懇談会の委員に意見を求めることが適当であると考えられる場合
- (4) その他市長が懇談会の委員に意見を求める必要があると認める場合

(委員)

第4条 懇談会の委員は、専門的知識等を有する者2名以上をもって構成し、就任を依頼する。

- 2 委員の任期は、就任の日から前条に規定する懇談会の終了までの期間とする。

(守秘義務)

第5条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(庶務)

第6条 懇談会の庶務は、市民文化局川崎市市民ミュージアムにおいて処理する。

附 則

この要綱は、令和4年10月27日から施行する。

川崎市市民ミュージアム資料等評価懇談会開催運営等要綱

令和5年1月19日付け4川市ミ第411号局長専決

(趣旨)

第1条 この要綱は、川崎市市民ミュージアム資料等評価懇談会（以下「懇談会」という。）の運営に関し、必要な基本事項を定める。

(目的)

第2条 市長は、川崎市市民ミュージアムにおいて資料及び作品（以下「資料等」という。）の適正かつ公正な収集等を図るため、次に掲げる事項について、懇談会の委員の意見を求める。

- (1) 収集を予定する資料等の真贋の鑑定に関すること。
- (2) 収集を予定する資料等の購入価格の評価に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(懇談会の開催)

第3条 懇談会は、必要に応じて開催することとする。

(委員)

第4条 懇談会の委員は、専門的知識等を有する者2名以上をもって構成し、就任を依頼する。ただし、川崎市市民ミュージアム資料等収集懇談会委員と併任することはできない。

- 2 委員の任期は、就任の日から前条に規定する懇談会の終了までの期間とする。

(守秘義務)

第5条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(庶務)

第6条 懇談会の庶務は、川崎市市民ミュージアムにおいて処理する。

附 則

この要綱は、令和5年1月19日から施行する。

川崎市文化芸術振興会議市民ミュージアム部会設置要綱

令和4年9月26日 4川市ミ第226号局長専決

(趣旨)

第1条 この要綱は、川崎市文化芸術振興会議規則（平成17年9月15日規則第99号。以下「規則」という。）第6条に基づき設置する川崎市文化芸術振興会議市民ミュージアム部会（以下「市民ミュージアム部会」という。）について、川崎市文化芸術振興条例（平成17年3月24日条例第8号。以下「条例」という。）及び規則に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 市民ミュージアム部会の所掌事務は、次のとおりとする。
(1) 川崎市市民ミュージアムの事業評価に関すること
(2) その他川崎市市民ミュージアムの円滑な運営に関すること

(組織等)

第3条 市民ミュージアム部会は、川崎市文化芸術振興会議（以下「振興会議」という。）の会長から指名された振興会議委員及び臨時委員によって構成する。
2 市民ミュージアム部会員の任期は、振興会議委員と同一とする。
3 任期の途中で部会員に欠員が出た場合は、振興会議会長が補欠の委員を指名するものとし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(庶務)

第4条 市民ミュージアム部会の庶務は、市民文化局川崎市市民ミュージアムにおいて処理する。

(その他)

第5条 この要綱に定めるもののほか、市民ミュージアム部会の運営に必要な事項は、部会長が部会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和4年10月1日から施行する。

かわさき市美術展懇談会開催運営等要綱

令和4年6月9日 4川市ミ第113号局長専決

(趣旨)

第1条 この要綱は、かわさき市美術展懇談会（以下「懇談会」という。）の運営に関し、必要な基本事項を定める。

(目的)

第2条 市民文化局長は、かわさき市美術展（以下「美術展」という。）の開催にあたり、次に掲げる事項について、懇談会の委員の意見を求める。

- (1) 本市の文化振興上、より効果的な美術展とする取組に関する事。
- (2) 展示及び会場運営に関する事。
- (3) その他必要な事項に関する事。

(委員等)

第3条 懇談会の委員は、次に掲げる者の中から4名以内に就任を依頼し、構成する。

- (1) 美術作家または美術評論家
 - (2) 学識経験者
 - (3) 川崎市文化団体関係者
 - (4) 学校美術教育関係者
- 2 委員の任期は、就任の日から当該年度の3月31日までとし、欠員が生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(庶務)

第4条 懇談会の庶務は、市民文化局川崎市市民ミュージアムにおいて処理する。

附 則

この要綱は、令和4年6月15日から施行する。

